

平成 2 7 年 度

教 育 要 覧

名 張 市 教 育 委 員 会

市 民 憲 章

(昭和39年4月26日制定)

わたしたち名張市民は、万葉の伝統をいかしつつ時運に即応し勇気と確信をもって、新しい名張市を創るためこの憲章を定めます。

1. 清潔で平和なまちをつくりましょう。
1. 高く豊かな文化をきずきましょう。
1. 明るくあたたかく人をむかえましょう。
1. 健康な近代産業をそだてましょう。
1. 力をあわせ公正な市政をのばしましょう。

(この要覧の内容は、日付の記載のないものは平成27年4月1日現在です。)

目 次

第1 教育行政

1. 教育目標、教育行政の方針と施策	
(1) 教育目標	1
(2) 教育行政の方針と施策	2
2. 教育委員会	
(1) 教育委員	
① 現職教育委員	9
② 歴代教育委員	9
③ 教育委員会の会議	10
(2) 事務局組織	14
(3) 事務分掌	15
(4) 教育委員会事務局等職員数の推移	17
3. 教育予算及び決算	
(1) 予算	18
(2) 決算	20
4. 教育施設	
(1) 学校等施設の沿革	22
(2) 学校教育施設	
① 小学校	25
② 中学校	25
(3) 社会教育施設の沿革	26
(4) 社会教育施設	
① 公民館	28
② 図書館	29
③ 文化会館	29
④ 教育集会所	29
⑤ 武道交流館いきいき	29
⑥ 体育施設	30
⑦ 郷土資料館	31
(5) 未利用土地の状況	31

第2 学校教育

1. 学校・幼稚園教育目標	
(1) 位置づけ	32
(2) 小・中学校教育目標	33
(3) 幼稚園教育目標	34
2. 学校・幼稚園研究主題一覧	35
3. 小学校・中学校・幼稚園一覧	
(1) 所在地等一覧	37

(2) 職員数等一覧	3 8
4. 小・中学校通学区域一覧	3 9
5. 幼稚園、小学校、中学校別の園児、児童、生徒数等の年度別推移	
(1) 幼稚園、小学校、中学校別の園児、児童、生徒数の年度別推移	4 2
(2) 幼稚園、小学校、中学校別のクラス数（普通学級・特別支援学級・合計）の年度別推移	4 3
(3) 幼稚園、小学校、中学校別の1クラス当たりの園児、児童、生徒数の年度別推移	4 3
(4) 教員1人当たりの園児、児童、生徒数の年度別推移	4 3
6. 中学校卒業生進路状況	4 4
7. 小中学校特別支援学級の状況	4 4
8. 特別支援教育の流れとコーディネーターの活動内容	4 5
9. 通級指導教室活用状況	4 6
10. ALT（外国語指導助手）の活動内容・配置状況	
(1) 小学校ALT	4 7
(2) 中学校ALT	4 7
11. 不登校児童生徒の状況	4 8
12. スクールカウンセラーの活動内容・配置状況	4 9
13. 教育相談会（スーパーバイズ）の実施内容	4 9
14. 学校生活支援ボランティアの登録状況	5 0
15. 日本スポーツ振興センター「災害共済給付制度」適用の事故災害発生件数・医療給付額の年度別推移	5 1
16. 遠距離通学費補助の内容（基準）と交付状況	5 1
17. 就学援助の内容（基準）と援助状況	5 1
18. 特別支援教育奨励費の内容（基準）と援助状況	5 2
19. 名張市奨学金の経過	5 3
20. 名張市教育センター	
(1) 運営方針	5 4
(2) 事業	
① 子どもの育ち・学びへの支援	5 4
② 教育に関する調査・研究	5 5
③ 教職員への支援	5 6
④ 学校と地域の連携への支援	5 6
⑤ 教育情報・資料の収集・提供	5 7
(3) 利用時間	5 7
(4) 場所	5 7

第3 社会教育

1. 社会教育委員	58
2. 文化振興・文化財保護	
(1) 文化団体会員数	59
(2) 指定文化財	59
(3) 文化財施設入館者数	59
(4) 指定文化財一覧表	60
3. 年度別名張市美術展覧会出品数応募者数	63
4. 社会教育施設の利用状況	
(1) 公民館利用状況	
①利用状況の年度別推移	63
②平成26年度公民館利用状況	65
③平成27年度公民館主催事業・公民館サークルの実施状況	66
④平成27年度公民館主催事業計画一覧表	67
(2) 図書館利用状況	
①利用状況の年度別推移	74
②各種数値の年度別推移	75
(3) 武道交流館いきいき利用状況	76
(4) 体育施設利用状況	77
5. 学校体育施設の開放状況	78
6. 青少年補導センター	79
7. 刑法犯少年の初発型非行件数等の推移	80
8. ジュニアリーダー養成講座修了者数	80
9. 人権学習会の開催状況	80
10. 教育施設	
位置図	81

第1 教育行政

1. 教育目標、教育行政の方針と施策

(1) 教育目標

名張市教育委員会は、生涯をとおして豊かな心をはぐくむ教育を基本に、重ねられた歴史と文化を大切にし、その継承と他に誇れる市民文化の創造を目指します。

この実現のために、時代の変化に対応し、学校教育と社会教育が大きなひとつの流れとなるよう、また、子どもから高齢者まで、すべての市民が心身ともに健康で学びや暮らしの満足度が高まるよう、次の目標を掲げ、積極的に教育を推進します。

1. 家庭、地域と連携し、子どもたちの個性と権利を尊重しながら、豊かな心と生きる力をはぐくむ教育を進めます。
2. 生涯にわたって、自己啓発の意欲が湧き、学びの成果を発揮することで、生きがいにつながる学習の場と機会を提供します。
3. あらゆる場面において、お互いの違いを認め、思いやることのできる、人権意識の高い市民を育成します。
4. いつでも、どこでも、誰とでも、気軽にスポーツやレクリエーション活動に参加でき、心や体の健康づくりができる生涯スポーツの機会を提供します。
5. 歴史や伝統ある文化資源を保存し、活用することで市民が身近なものとして触れ、知ることにより情報発信するとともに、文化、芸術に親しみ、活動できる機会づくりに努めます。
6. 家庭・学校・地域等において、すべての人に教育者としての役割と責任があることを考えてもらえるよう働きかけていきます。
7. 社会を構成する一員として、国際的な視野を持つとともに、地域づくりに主体的にかかわることのできる人材を育成します。

(平成16年4月7日名張市教育委員会決定)

（２）教育行政の方針と施策

《はじめに》

平成２７年度の教育行政の方針と施策を申し述べ、議員の皆様、市民の皆様のご理解とご協力を賜りたいと存じます。

教育委員会は、本年、大きな節目の年を迎えます。

昨年６月に、教育の政治的中立性、継続性、安定性を確保しつつ、地方教育行政における責任の明確化、迅速な危機管理体制の構築、首長との連携強化を図るため、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の一部が改正され、本年４月１日に施行されます。

その概要は、①教育委員長と教育長を一本化した新「教育長」を設置。②教育長へのチェック機能の強化と会議の透明化。③すべての地方公共団体に「総合教育会議」を設置。④教育、学術及び文化の振興に関する総合的な大綱を首長が策定するとしております。

平成２７年度の早期に第１回目の「総合教育会議」を開催し、「大綱」は平成２７年度中に策定いただくよう、現在、市長と調整をいたしております。

また、新「教育長」の設置につきましては、現教育長の教育委員としての任期（平成２９年３月３１日）が満了する日までは、引き続き、現在の体制で取り組んでまいりたいと考えておりますので、なお一層のご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

それでは、平成２７年度の教育委員会の重点取組及びその方向性を項目毎に申し上げます。

《新しい教育振興基本計画の策定》

現在の名張市教育振興基本計画「名張市子ども教育ビジョン」では、平成２７年度までの６年間で計画期間と位置づけて、名張市がめざす教育、めざす子ども像の実現に向け、教育センターの開設をはじめとした様々な施策を推進してまいりました。

平成２７年度は、現子ども教育ビジョンの計画の最終年度であり、これまで継続してきた事業や施策の集大成の年であるとともに、次期計画の策定に向けた準備の年と位置付けています。

現在、国におきましては、幼児教育の無償化や小中一貫教育の制度化、次期学習指導要領の改訂など、様々な観点から教育改革に向けた取組が進められています。

これらの国の動向や、市の第７次総合計画、新たに設置される総合教育会議での協議等を踏まえながら、これまでの取組の成果と課題の検証を十分行い、教育の先進都市「名張」の実現を目指した新たな計画策定に取り組んでまいります。

《子どもの学びを支える教育環境の整備》

市内の学校施設は、子どもたちの学習生活の場であるとともに、災害発生時には、市民の避難場所としての役割を果たすことから、その安全性の確保は極めて重要です。

IS 値(耐震指標) 0.7未満の学校施設、残る５校７棟についての耐震化を重点的かつ着

実に推進し、平成27年度中に全ての学校施設の耐震化を完了させるとともに、引き続き校舎等の大規模改修や非構造部材の耐震化対策を計画的に進めてまいります。

また、中学校給食の導入につきましては、次世代を担う子どもたちの健全な心身を育み、健やかな成長と学びを支えるという視点から、関係者による検討委員会を設置し、効果的な実施手法等について幅広い角度から検討を進め、早期の実現を目指します。

通学路の安全確保につきましては、これまで関係機関と連携して緊急合同点検を行い、必要な安全対策を進めてまいりましたが、これを継続的な取組とするため、「通学路交通安全プログラム」を策定し、計画的に対策を講じてまいります。

また、保護者や地域のボランティア、関係機関の皆様との連携により、地域ぐるみで子どもの安全を守る環境づくりを一層推進するとともに、子ども自らが安全な行動をとれるようにするための防犯・安全教育の取組を充実してまいります。

《いじめ防止対策の推進》

国のいじめ防止対策推進法に基づき、本市では、各学校において「学校いじめ防止基本方針」を策定するとともに、平成26年12月には「名張市いじめ防止基本方針」を策定するなど、いじめの防止等に向け必要な体制の充実・整備を行いました。

今後は、いじめ根絶の取組を推進していくために、いじめの問題についての正しい理解の普及啓発をはじめ、いじめの未然防止、早期発見・早期対応に努め、社会全体で子どもを守るという強い決意を込めて、学校、家庭、地域や関係機関等と密に連携を図りながら、きめ細かな取組を進めてまいります。

《学校教育の推進》

学校教育分野では、子どもたち一人ひとりが学ぶ楽しさを知り、学ぶ意欲を持ち、自ら考え、自ら行動する力を養うとともに、「確かな学力」、「豊かな心」、「健やかな体」をバランスよく育て、変化の激しい社会を力強く生き抜くための基礎を育む教育を進めます。

1点目の「確かな学力」の定着・向上につきましては、小学校6年生、中学校3年生で実施する全国学力・学習状況調査や、小学校4年生、中学校1年生対象の市単独の学力検査等を活用し、個々の子どもの学力や学習状況の実態を継続的・系統的に把握・分析するとともに、楽しい学校、わかる授業の創造につなげるよう、教育環境、教育条件の整備に取り組んでまいります。

一人ひとりの子どもの状況を踏まえて、わかる喜び、できる喜びを感じ、意欲を高める取組として、小学校に「学力向上指導員」を配置するほか、加配教員や学習サポーター、学生教育サポーターの有効活用など、きめ細かな指導に向けた取組を進め、確かな学力の定着に努めてまいります。

また、平成26年度は教育フォーラムにおいて、「早寝早起き朝ごはんをすすめよう！」と題して、子どもが基本的な生活習慣を身につけることの重要性を啓発するとともに、体験・展示コーナーを設け、子どもから大人までが集える企画を実施しました。今後もこう

した取組を通じて、家庭や地域、学校との情報共有や連携強化を図り、家庭学習の定着や望ましい生活習慣の形成を支援するとともに、学校生活支援ボランティア等の活用拡大に取り組みます。

土曜授業につきましては、平成26年度に試行を実施いたしましたが、その成果と課題を踏まえて、平成27年度からは第3土曜日を中心に年間10回程度実施することを原則とし、平日には実施できない学習活動や地域における多様な学習、文化・芸術やスポーツ、体験活動等への参加機会の充実を図ります。

2点目の「豊かな心」の育成につきましては、子どもを取り巻く環境が大きく変化している今日において、自然や生命を尊重する心、美しいものに感動する感性、郷土を愛する心といった豊かな人間性を培うとともに、正義や公正を重んじる規範意識を高めていくことが大変重要になっています。家庭や地域との連携を図りながら、道德教育を中心とした日々の教育活動や、特別活動、ボランティア活動などの体験活動を通じ、子どもの内面に根差した道德性を育みます。

持続可能な社会づくりの担い手を育むための教育（ESD）の充実を図り、人や自然、社会、世界との関わりを深め、自ら考え創造する力を育みます。ESDの視点で、地球温暖化や身近な環境問題などについて、自ら主体的に考え、ともに行動できる力を育む教育や、望ましい勤労観・職業観を身につけ、社会人・職業人としての自立をめざすキャリア教育、さらには自然や伝統文化を大切にし、心を通わせ、命を大切にする教育の充実に努めます。

また、子どもたちの国際的視野を育てることを目的として、引き続き外国語指導助手（ALT）等を配置し、発達段階に応じたコミュニケーション能力の育成に取り組むとともに、日本と外国の言語や文化の違い等について、体験的に理解を深める取組を進めてまいります。

読書活動については、図書館や地域ボランティアの皆様と連携し、学校における朝の読書や家庭における読書習慣の定着など、子どもたちの豊かな読書活動の充実を図ります。

3点目の「健やかな体」の育成につきましては、新体力テストの実施や学校ごとに取り組んでいる体力の向上に向けた活動を一層推進するとともに、体育の授業や学校行事にバランス良く各種の運動を位置づけ、体力・運動能力の向上に向けた取組を促進します。

子どもの安心安全な環境づくりの視点では、学級満足度調査（Q-U調査）等を有効に活用するとともに、事例検討会や研修等を通じて教職員の理解を深め、きめの細かい、よりよい学級集団づくりに取り組みます。

また、不登校児童生徒への対応につきましては、市内小中学校におけるこれまでの成果等を踏まえ、不登校を生まない、早期に芽を摘むことを中心に、家庭との連携、小中間の連携をより強く進めてまいります。

さらに、スクールカウンセラーの配置時間増等の拡充に努めるとともに、より有効な支援ができるよう、教育センター内の相談機関をはじめ、各学校での教育相談体制の充実を図ります。

特別支援教育につきましては、子どもの実態や特性をより正確に把握するために、発達検査や巡回相談員の活用をさらに進め、一人ひとりの教育的ニーズに応じた個別の指導計画に基づく支援を行うとともに、通常学級はもとより、通級による指導、特別支援学級といった多様な学びの場を用意し、個々の児童生徒の実態に応じた支援を行ってまいります。また、特別な支援が必要な子どもに関して、保護者が子どもの様子を関係機関とつなぐことを目的とした「パーソナルカルテ」を有効に活用することにより、引き続き保護者と学校、関係機関の円滑な連携に取り組みます。

さらには、すべての子どもに早期からの途切れのない支援ができるよう、相談体制の充実を図るとともに、子ども発達支援センターや伊賀つばさ学園との連携をより深化させ、子どもの確かな自立と就労につなげてまいります。

《教育センター機能の拡充》

開設から3年目を迎える教育センターにつきましては、様々な教育課題に迅速かつ的確に対応できる、本市の目指す教育を推進していくための中核機関として、より一層の充実を図ってまいります。

子どもや保護者、学校現場が抱える多様な課題に、初期段階で適切に対応し、関係機関との連携をより円滑に行うため、専門的な知識・経験を有するスクールソーシャルワーカーを新たに配置し、支援機能の拡充を図ります。また、教職員や保護者向けの研修や教育相談を充実させるとともに、適応指導教室におけるきめ細かな支援を中心に、不登校児童生徒の学校復帰を目指した取組を進めます。

学校を支援していただくボランティアへの研修やコーディネーターの養成、家庭教育の充実のために各地域や学校に派遣するリーダーの養成など、保護者や地域住民の皆様と連携した取組を進めます。さらには、子どもたちの体験や学びの場としての週末教育事業を充実させ、土曜日にも子ども、保護者や教職員がセンターを有効に活用できるよう取り組みます。

子ども発達支援センターやその他の関係機関との連携を強化し、支援が必要な小学校低学年の通常の学級に在籍する児童を対象とした発達支援教室「ばりっ子チャレンジ教室」や、小学校中学年の特別支援学級に在籍する児童を対象とした体験的宿泊学習「ばりっ子わくわくキャンプ」を充実させるなど、子どもの育ちと学びを総合的・継続的に支援していきます。

さらに、教育センターだよりやホームページ等により、積極的に情報発信を進め、多くの皆様にご利用いただけるよう努めてまいります。

《学校の規模・配置の適正化の推進》

平成26年4月に、市内3つの小学校を統合いたしました。皆様の絶大なるご理解とご協力によりまして、大きな混乱もなく1年が経過しようとしております。

教育委員会では、この間、統合後の児童の様子を見守るとともに、前期実施計画を検証

し、後期実施計画の策定作業を進めてまいりました。

平成27年度中には、皆様に計画案をお示しし、また、保護者の皆様をはじめ地域や関係機関との調整に取り組んでいくこととしております。

また、これまでの小中連携の取組を、就学前教育をも視野に入れた小中一貫教育に発展・充実させていくことを見据えながら、それに見合った新たな規模・配置の適正化計画をご提案申し上げたいと考えております。

《生涯学習の推進》

生涯学習の分野では、市民が生涯にわたって豊かで生きがいのある、充実した生活を送ることができるよう、自ら主体的に学び続け、そこから得られた知識や技術を自己実現のために生かすとともに、一人ひとりの活動の成果が、地域の教育資源として結びつき、日々の生活を通じて、地域の絆づくりや社会全体に還元される「生涯学習社会」の実現に向けた取組を推進してまいります。

公民館や市民センターは、生涯学習、地域コミュニティ等の幅広い生涯学習活動の拠点として、たくさんの市民の皆様にご利用いただいております。市民一人ひとりがさらに利用しやすい施設となるよう、整備・充実に努めてまいります。

平成24年度より3年間、「なばり」をテーマにした講座を大学等の高等教育機関や公民館と連携して実施し、多くの方に受講いただきました。本年4月に、貴重な埋蔵文化財や民俗資料を保管・展示する名張市郷土資料館を開設することから、名張の「ルーツ」を探る連続講座を実施し、市民の学びのニーズに応じていきます。

また、講座を通して、受講生間のネットワークの形成と、学んだ知識を生かしたボランティアの育成を推進します。ボランティアや各種団体との協力・連携を図りながら、史跡・文化財・伝承行事などの郷土資源を活用した事業を実施するなど、ふるさと「なばり」への愛着と誇りを持つことのできる事業を進めてまいります。

市立図書館は、身近な情報提供拠点として、また、子どもから大人まで誰もが読書に親しめる場として重要な役割を担っています。

さらなる図書館サービスの向上を図るため、その基盤となる図書資料の充実にも努めます。また、児童サービスを担当する司書を配置するなどして、「第二次名張市子ども読書活動推進計画」の実践に取り組みます。

《青少年健全育成の推進》

子どもを見守り、学校の学習を支援する学校支援地域本部事業では、昨年、市内全ての小中学校において事業が実施されました。平成27年度は、地域コーディネーターやボランティアの育成・指導をさらに進め、地域ぐるみで学校を支援し、子どもを育てる地域教育力を高める体制を整備してまいります。

放課後子ども教室につきましては、名張、川西・梅が丘、青蓮寺・百合が丘、すずらん台、桔梗が丘、錦生地域の6教室8小学校区において子どもの居場所づくりを目的とした

事業が実施されています。子どもたちが体験学習を通じて、仲間や地域の人達とのつながりを感じることでできる事業であり、今後も未実施地区への開設を促進してまいります。

青少年補導センターにおいては、昨年、不審者情報が多く寄せられ、その都度、学校・警察・青少年健全育成団体と連携し、子どもたちの見守りを強化してきたところです。本年度も、校外生活指導連絡協議会を組織し、情報の収集・集約を行うとともに、相談機関打ち合わせ会や、要保護児童対策及びDV対策地域協議会との連携により、青少年の状況把握と、青少年に対する補導・指導を行ってまいります。

また、地域ぐるみで子どもを守る取組として、「子どもを守る家」及び、名張市青少年育成市民会議や、青少年育成推進員が中心となって活動している「名張少年サポートふれあい隊」のパトロール等、地域で非行や犯罪から子どもを守る体制が整ってきています。引き続き、体制強化に努めてまいります。

さらに、近年、中学生、高校生や大学生などによるボランティアに対するニーズが高まってきています。平成27年度も、ジュニアリーダーの養成講座を開催し、ボランティアに対する基礎知識の習得と、活動の機会を提供してまいります。

《文化芸術の振興と文化財の保存・活用》

文化芸術の振興につきましては、美術展覧会や市民文化祭の開催を通じて、芸術文化活動の発表の場や文化に親しむ場を提供し、市民の芸術文化を育みます。その中心的施設となる名張市青少年センターは、本年度も市直営で管理運営を行います。より市民に親しまれる文化ホールとしての活用に努めてまいります。

また、子どもたちの情操を豊かに育み、創造性を高めるため、文化団体等と連携して、絵画教室や太鼓教室など、さまざまな芸術に触れる体験教室を開催してまいります。

能楽のふるさとづくりでは、観阿弥祭や名張能楽祭、子ども伝統芸能祭を開催するとともに、次世代を担う子どもたちが伝統芸能に接する取組を支援します。

文化財につきましては、名張市郷土資料館等も活用し、郷土の歴史や文化遺産に触れる機会を拡充することにより、市民の郷土に対する理解と愛着を深めてまいります。

《人権教育の推進》

学校教育における人権教育につきましては、自らの人権を大切にし、他人を思いやる心の育成や、人との出会いを通じた自尊感情の醸成など、教科や道徳、学級活動を有機的に活用した人権教育を推進します。さらに、子どもたち一人ひとりの生活背景をしっかりと捉え、個々の課題を解決することで、安心して学び、学校生活を送れるように取組を進めてまいります。

また、平成27・28年度の2か年で、これまでの各学校での人権教育カリキュラムの見直しを進め、発達段階に応じて、具体的に子どもたちにつけたい力を明確にします。

社会教育における人権教育・人権啓発においては、従来から取り組まれてきた人権課題に加え、インターネットを悪用した人権侵害をはじめ、ハラスメント、児童虐待など、社

会構造の変化に伴う課題の多様化、複雑化が顕著になっています。

一人ひとりの人権が尊重され、だれもが自分らしく暮らせる社会を実現するために、市民が自らの日常生活と様々な人権課題とが深く結びついていることを実感し、人権を正しく理解し、認識できるよう、名張市人権センターや名張市人権・同和教育推進協議会、人権・男女共同参画推進室との連携を密にしながら、課題の解決に向けて自主的に行動できる力を育む教育・啓発を推進してまいります。

《生涯スポーツの推進》

日々健康で暮らせることは誰もが望むことであり、生涯を通じて心身ともに健康で生きがいのある生活を送るために、スポーツの力は重要な要素となっています。超高齢社会において、スポーツ活動を通じて「体力」、「健康」を維持・増進し、健康寿命の延伸につなげるために、「いつでも、だれでも、いつまでも」を基本方針に据えて、生涯スポーツをはじめ、競技スポーツや障がい者スポーツの普及促進を図るなど、市民の皆様が生涯にわたってスポーツに親しめる環境づくりに取り組みます。

平成28年度からの名張市のスポーツ行政の方向性を確立するため、スポーツ振興計画の策定を進めるとともに、スポーツを通じた地域コミュニティの場として、市民の皆様が身近な地域で、主体的にスポーツ活動に取り組むことができるよう、総合型地域スポーツクラブの創設を支援してまいります。

また、閉校となった学校施設を社会体育施設として有効活用できるよう条件整備を進めるなど、市内のスポーツ活動が一層充実するよう取り組んでまいります。

武道交流館いきいきや、総合体育館などの体育施設の管理運営につきましては、平成27年度からの新たな5年間で、指定管理者と緊密に連携を図りながら、利用者の視点に立った、安全・快適な運営と利用率の向上を目指します。また、老朽化が顕著な体育施設の整備につきましては、引き続き有効な財源の確保に努め、計画的に改修等を促進します。

《おわりに》

最後になりましたが、人口減少・超高齢社会の進行や地域活力の創生、教育委員会制度改革などの大きな潮流をしっかりと見据えた中で、名張市の豊かな自然や特色ある地域の歴史文化、さらには多彩な人材を生かしながら、「自然や人を愛し、郷土を誇り、語ることのできる、いきいきと輝き活躍することができる“子ども”を育む教育」、「生涯学び続ける意欲を持ち、自ら実践し続ける“ひと”を育てる教育」を目指して、引き続き本市の教育の振興と発展に全力を挙げて邁進してまいります。

皆様の一層のご支援とご協力をお願い申し上げまして、平成27年度の教育行政の方針と施策といたします。

2. 教育委員会

(1) 教育委員

① 現職教育委員

(平成27年6月1日現在)

職名	氏名	任期
委員長	福田 みゆき	平成19年4月1日～平成31年3月31日
委員長職務代理者	松尾 真由美	平成21年12月23日～平成29年12月22日
委員	瀧 永 善 樹	平成24年10月2日～平成28年10月1日
〃	山 本 智 子	平成24年12月22日～平成27年12月21日
教育長	上 島 和 久	平成17年4月1日～平成29年3月31日

② 歴代教育委員 (昭和31年10月1日以降)

(「教育委員会法」の下、昭和27年にすべての市町村に教育委員会が設置されましたが、昭和31年10月1日に「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」が施行され、市長の任命による教育委員となりました。)

委員	委員長 (再掲)	教育長 (再掲)
柳島 信次郎 (S31. 10. 1～34. 2. 28)	柳島 信次郎 (S31. 10. 1～32. 9. 30)	山下 芳郎 (S31. 10. 1～35. 1. 31)
田中 登良之亮 (S31. 10. 1～34. 9. 30)		
岡崎 奈良三 (S31. 10. 1～47. 9. 30)	岡崎 奈良三 (S32. 10. 4～35. 9. 30)	上島 貞 (S35. 2. 1～37. 10. 8)
藤堂 合子 (S31. 10. 1～34. 2. 28)		
山下 芳郎 (S31. 10. 1～35. 1. 31)		
北橋 留蔵 (S34. 3. 9～36. 9. 30)	高田 正夫 (S35. 10. 8～36. 4. 13)	上島 貞 (S35. 2. 1～37. 10. 8)
藤山 嘉雄 (S34. 11. 20～42. 5. 31)		
高田 正夫 (S34. 3. 9～36. 10. 13)	北橋 留蔵 (S36. 4. 14～36. 9. 30)	荒木 長雄 (S37. 12. 3～45. 12. 12)
上島 貞 (S35. 2. 1～37. 10. 8)		
勝矢 健次 (S36. 10. 14～44. 10. 13)	岡崎 奈良三 (S36. 10. 23～46. 3. 30)	北森 義隆 (S46. 4. 1～54. 3. 31)
山中 正則 (S36. 10. 14～43. 9. 30)		
上村 進一郎 (S42. 7. 22～50. 12. 21)	岡崎 奈良三 (S36. 10. 23～46. 3. 30)	北森 義隆 (S46. 4. 1～54. 3. 31)
北西 昌立 (S43. 10. 1～47. 9. 30)		
三村 保 (S44. 12. 16～52. 12. 16)	三村 保 (S46. 4. 2～52. 12. 16)	北森 義隆 (S46. 4. 1～54. 3. 31)
北森 義隆 (S46. 4. 1～54. 3. 31)		
山本 弥三郎 (S47. 10. 1～59. 9. 30)	三村 保 (S46. 4. 2～52. 12. 16)	北森 義隆 (S46. 4. 1～54. 3. 31)
川北 一夫 (S48. 3. 24～56. 3. 31)		
古田 昭作 (S50. 12. 22～53. 12. 6)		

委 員	委 員 長 (再掲)	教 育 長 (再掲)
北森 茂(S52. 12. 20～H1. 12. 22)		
北田 順三(S54. 2. 6～58. 12. 16)	山本 弥三郎	福森 毅
福森 毅(S54. 4. 1～H3. 3. 31)	(S52. 12. 21～59. 9. 30)	(S54. 4. 1～H3. 3. 31)
野村 拓(S56. 4. 1～H1. 3. 31)		
辻 敬治(S58. 12. 22～H14. 3. 9)		
松本 嘉一(S59. 10. 1～H4. 9. 30)	北森 茂	上森 守久
上森 守久(H1. 12. 23～4. 3. 31)	(S59. 10. 4～H1. 12. 22)	(H3. 4. 1～4. 3. 31)
小林 昭三(H1. 4. 1～9. 3. 31)		
武田 道治(H3. 4. 1～7. 3. 31)		
梅田 馨(H4. 4. 21～9. 12. 22)	辻 敬治	
杉森 多巳(H4. 10. 1～8. 9. 30)	(H1. 12. 25～14. 3. 9)	
杉森 多巳(H8. 10. 2～12. 10. 1)		梅田 馨
藤本 良一(H7. 4. 1～15. 3. 31)		(H4. 4. 21～9. 12. 22)
手島 新蔵(H9. 4. 1～17. 3. 31)	森本 孝子	
森本 孝子(H9. 12. 23～21. 12. 22)	(H14. 6. 7～18. 6. 6)	
安田 定雄(H12. 10. 2～16. 10. 1)		
松鹿 昭二(H14. 6. 7～H23. 12. 21)		手島 新蔵
奥野 幸代(H15. 4. 1～19. 3. 31)	松鹿 昭二	(H9. 12. 24～17. 3. 31)
北橋 正敏(H16. 10. 2～24. 10. 1)	(H18. 6. 7～H23. 12. 21)	
上島 和久(H17. 4. 1～)		
福田 みゆき(H19. 4. 1～)		
松尾 真由美(H21. 12. 23～)		上島 和久
大窪 久代(H23. 12. 22～H24. 12. 21)	福田みゆき(H23. 12. 27～)	(H17. 4. 1～)
瀧永 善樹(H24. 10. 2～)		
山本 智子(H24. 12. 22～)		

② 教育委員会の会議

ア) 委員会開催状況 (平成26年度)

開 会 日 数	議案件数	処 理 状 況		報 告 件 数	処 理 状 況	
		可 決	否 決		承 認	不承認
定例会：12日 臨時会：5日	29件	29件	0件	22件	22件	0件

イ)委員会審議事項 (○印は議案、□印は報告 △印は協議)

第1回定例会 (H26. 4. 2)

- 平成26年度教育行政の方針と施策の決定について
- 名張市教育センターの管理及び運営に関する規則の一部を改正する規則の制定について
- 名張市教育センター運営協議会要綱の制定について
- 臨時代理した事件(教育委員会職員の人事異動)の承認について
- 臨時代理した事件(名張市立学校医・歯科医・薬剤師の委嘱)の承認について
- 臨時代理した事件(名張市立幼稚園医・歯科医・薬剤師の委嘱)の承認について
- △ 平成26年度名張市学校(園)教育目標について

第2回定例会 (H26. 5. 1)

- 臨時代理した事件(教育委員会職員の人事異動及び県費負担教職員たる校長の任免)について
- 臨時代理した事件(平成25年6月補正予算の要求について)の承認について
- 臨時代理した事件(名張市奨学金選考委員会委員の任命及び解任)の承認について
- 臨時代理した事件(名張市社会教育委員の任免及び解任)の承認について
- 臨時代理した事件(図書館協議会委員の任免及び解任)の承認について

第3回定例会 (H26. 6. 3)

- 名張市いじめ問題調査委員会設置要綱の制定について
- 名張市いじめ問題調査専門委員設置規則の制定について(具申)
- 臨時代理した事件(教育委員会職員の人事異動)の承認について
- 臨時代理した事件(名張市立学校結核対策委員会委員の委嘱及び任命)の承認について
- 臨時代理した事件(名張市教育センター運営協議会委員の委嘱及び任命)の承認について

第4回定例会 (H26. 7. 8)

- 名張市スポーツ推進審議会委員の委嘱及び任命について
- 臨時代理した事件(名張市教育支援委員会委員の委嘱及び任命)の承認について
- 臨時代理した事件(名張市いじめ問題調査委員会チーム員の委嘱及び任命)の承認について

第5回定例会 (H26. 8. 6)

- 平成27年度以降使用小学校用教科書の採択について
- 臨時代理した事件(平成26年度9月補正予算)の承認について
- 臨時代理した事件(アドバンスコップADSホールの管理運営方針)の承認について

第6回定例会 (H26. 9. 2)

- ・その他事項のみ

第7回定例会（H26.10.6）

- 臨時代理した事件（名張市青少年補導センター運営協議会委員の委嘱）の承認について
- △ 平成26年度名張市市民スポーツ大賞表彰に関する審査について

第8回臨時会（H26.10.27）

- 名張市いじめ防止基本方針（案）の確定について
- 名張市いじめ問題対策連絡協議会条例の制定について
- 名張市いじめ問題専門委員会条例の制定について
- 名張市立幼稚園保育料減免措置に関する規則の一部を改正する規則の制定について

第9回定例会（H26.11.5）

- 臨時代理した事件（平成26年度12月補正予算の要求）の承認について

第10回定例会（H26.12.1）

- 臨時代理した事件（平成27年度当初予算要求）の承認について

第11回臨時会（H26.12.25）

- 名張市教育委員会委員長の選挙について

第12回定例会（H27.1.8）

- 名張市立図書館業務民間委託事業者選考委員会委員の委嘱及び任命について
- 名張市体育施設使用条例の一部を改正する条例の制定について（具申）

第13回臨時会（H27.1.23）

- 名張市郷土資料館の設置及び管理に関する条例の制定について（具申）

第14回定例会（H27.2.2）

- 平成27年度教育行政の方針と施策の決定について
- 名張市教職員住宅管理規則を廃止する規則の制定について
- 名張市教職員住宅の管理に関する規程を廃止する規程の制定について
- △ 名張市通学路交通安全プログラム（案）について
- △ 名張市遠距離通学等児童生徒通学補助金の補助対象について
- △ 平成27年度土曜授業について
- △ 名張市総合型地域スポーツクラブ育成支援について

第15回定例会（H27.2.27）

- 名張市通学路交通安全推進会議設置要綱の制定について
- 名張市立学校医・歯科医・薬剤師の委嘱について
- 名張市立幼稚園医・歯科医・薬剤師の委嘱について
- 平成26年度名張市教育委員会事務の点検・評価について
- 臨時代理した事件（平成26年度3月補正予算要求）の承認について
- 臨時代理した事件（名張市いじめ問題専門委員会委員の委嘱及び任命）の承認について
- △ 平成27年度名張市学校（園）教育目標について
- △ 名張市総合型地域スポーツクラブ認定審査委員会の設置について

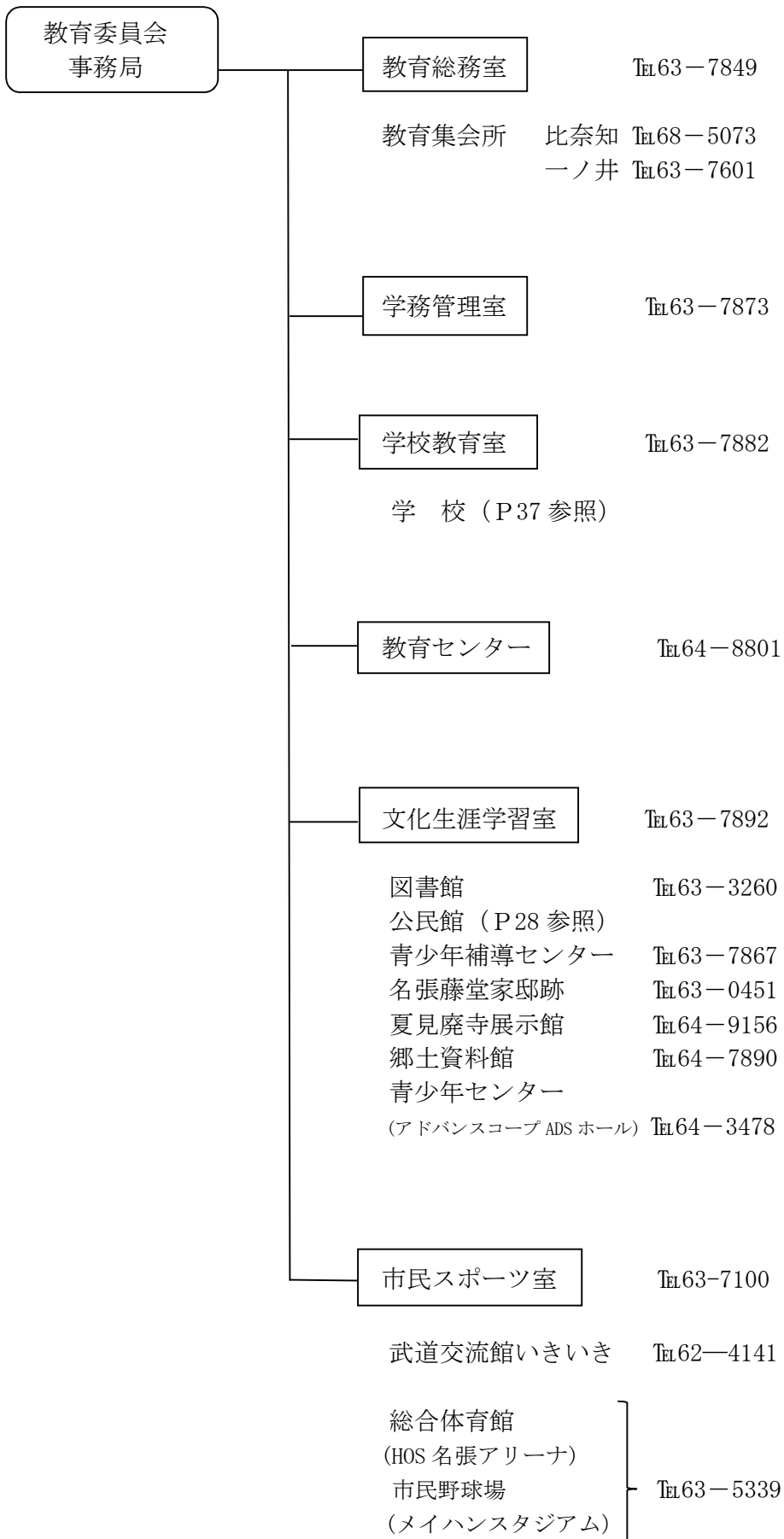
第16回臨時会（H27.3.17）

- 名張市郷土資料館の設置及び管理に関する条例施行規則の制定について
- 名張市学校の管理に関する規則の一部を改正する規則の制定について
- 名張市体育施設使用条例施行規則の一部を改正する規則の制定について
- 名張市社会教育指導員の委嘱について
- 名張市社会同和教育指導員の委嘱について
- 名張市通学路交通安全推進会議委員の委嘱及び任命について
- 臨時代理した事件（県費負担教職員たる校長、教頭の任免（内申））の承認について
- 臨時代理した事件（名張市総合型地域スポーツクラブ認定審査委員会委員の委嘱及び任命）の承認について

第17回臨時会（H27.3.24）

- 名張市教育委員会委員長の選挙について

(2) 事務局組織



(3) 事務分掌

<名張市教育委員会事務局組織及び処務規則>

室	事務分掌
教育総務室	<ol style="list-style-type: none"> 1 教育委員会の会議に関する事。 2 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価に関する事。 3 教育行政に関する相談に関する事。 4 他の室等に属しない給与に関する事。 5 公印保管に関する事。 6 他の室等に属しない事。 7 教育委員会に係る政策の企画及び調整に関する事。 8 教育委員会に属する人事、予算、議会関係事務の総括に関する事。 9 教育委員会に属する条例、規則、規程等の総括に関する事。 10 教育委員会の危機管理の総括に関する事。 11 教育委員会に係る行政改革の実施の総括及び推進に関する事。 12 教育委員会に係る広聴広報に関する事。 13 教育委員会内職員の研修に関する事。 14 教育委員会内各室の連絡調整に関する事。 15 部間の業務の調整に関する事。 16 市長の補助機関である職員に補助執行させた社会教育における人権及び同和教育に係る事務の教育委員会との調整に関する事。
学務管理室	<ol style="list-style-type: none"> 1 学校の設置、廃止等に関する事。 2 学校予算の配当及び執行指導に関する事。 3 通学区に関する事。 4 児童生徒の就学に関する事。 5 学校の保健衛生に関する事。 6 日本スポーツ振興センターの災害共済に関する事。 7 学校給食に関する事。 8 児童生徒の就学援助及び遠距離通学費補助に関する事。 9 奨学金に関する事。 10 教材教具等の義務教育費国庫負担又は補助に関する事。 11 教科用図書及び教材教具の取扱いに関する事。 12 特別支援教育就学奨励費に関する事。 13 学校の整備計画に関する事。 14 学校の施設、設備及び備品の整備及び維持管理に関する事。 15 学校に係る教育財産の取得及び用途廃止に関する事。 16 学校の施設に関する事。 17 名張市教職員住宅に関する事。 18 市長の補助機関である職員に補助執行させた義務就学者異動及び幼稚園に係る事務の教育委員会との調整に関する事。
学校教育室	<ol style="list-style-type: none"> 1 県費負担教職員の人事に関する事。 2 県費負担教職員の服務及び管理に関する事。 3 学級編制及び教職員組織に関する事。 4 教職員の免許及び検定に関する事。 5 教育課程その他教育計画に関する事。 6 学校の経営、行事及び運営に関する事。 7 学校及び幼稚園教育の指導助言に関する事。 8 教科、道徳及び特別活動の教育内容並びにその取扱いに関する事。 9 学校教育における人権及び同和教育の推進に関する事。 10 障害児の就学指導に関する事。 11 学校教育の実態把握に関する事。 12 学校評価の推進に関する事。 13 学校職員の労働安全衛生に関する事。

室	事務分掌
教育センター	<ol style="list-style-type: none"> 1 名張市教育センターの施設及び設備の管理に関する事。 2 教育研究及び教職員の研修に関する事。 3 教育関係情報の収集及び提供に関する事。 4 保育所、幼稚園及び学校と保護者及び地域との連携の推進に関する事。 5 教育相談に関する事。 6 不登校児童生徒の支援に関する事。 7 関係機関等との連絡調整に関する事。
文化生涯学習室	<ol style="list-style-type: none"> 1 社会教育委員に関する事。 2 社会教育行政の企画及び調査に関する事。 3 社会教育実施機関及び社会教育施設に関する事。 4 生涯学習の推進に関する事。 5 社会教育関係団体の育成、指導及び事業奨励に関する事。 6 図書館の整備計画に関する事。 7 公民館の整備計画に関する事。 8 市長の補助機関である職員に補助執行させた公民館に係る事務の教育委員会との調整に関する事。 9 青少年の育成施策の立案及び調整に関する事。 10 青少年に係る関係団体の育成、指導及び事業奨励に関する事。 11 名張市青少年補導センターの管理運営に関する事。 12 ユネスコ活動に関する事。 13 文化芸術振興に関する事。 14 文化団体の育成、指導及び事業奨励に関する事。 15 文化財保護に関する事。 16 名張市郷土資料館の管理運営に関する事。 17 観阿弥ふるさと公園の管理運営に関する事。 18 青少年センターの管理運営に関する事。
市民スポーツ室	<ol style="list-style-type: none"> 1 社会体育の普及及び奨励に関する事。 2 社会体育関係団体の育成指導及び事業奨励に関する事。 3 スポーツ推進審議会に関する事。 4 スポーツ推進委員に関する事。 5 体育施設の管理運営に関する事。 6 勤労者福祉会館の管理運営に関する事。 7 武道交流館いきいきの管理運営に関する事。

<名張市立図書館規則>

図書館	<ol style="list-style-type: none"> 1 図書館の運営、企画及び会計事務に関する事。 2 文書の收受、発送及び保存並びに公印に関する事。 3 施設、設備、器具備品等の維持管理並びにその利用に関する事。 4 図書館協議会に関する事。 5 統計、要覧等の編集、発行及び広報に関する事。 6 関係諸団体との連絡調整に関する事。 7 図書館の庶務に関する事。 8 図書館資料の収集、寄贈、寄託及び整理並びに活用、保存に関する事。 9 図書館の電算処理業務に関する事。 10 図書館資料の閲覧、貸出し、複写等利用に関する事。 11 受付、案内、相談、施設見学等奉仕に関する事。 12 移動図書館及び巡回文庫に関する事。 13 読書会、研究会、講座、映画会、展示会等行事の企画、運営及び実施に関する事。
-----	--

(4) 教育委員会事務局等職員数の推移

()内は兼務者の人数

区分	平成 23年度		平成 24年度		平成 25年度		平成 26年度		平成 27年度		備 考
	職員	臨時 職員	職員	臨時 職員	職員	臨時 職員	職員	臨時 職員	職員	臨時 職員	
教育長	1		1		1		1		1		
教育次長	1		1		1		1		1		
理事	2(1)		2(1)		3(1)		2(1)		1		
担当監	1		2(1)		2(2)		2(1)		1		
教育総務室	5		6		6		5	1	5	1	
学務管理室	7	1	7(1)	1	7(1)	1	7(1)	1	7	1	
学校教育室	8	1	8	1	7	1	8(1)	1	8(1)	1	平成 27 年度、教育センター兼務 1 名
教育センター					3	2	4(1)	2	4(1)	2	平成 27 年度、学校教育室兼務 1 名
文化生涯学習室	7	2	6	2	6(1)	1	8	1	8	1	職員数に社会教育指導員 1 名含む
人権啓発室	6										平成 24 年度より市長部局に改組
市民スポーツ室	3	1	3	1	3		4		3	1	
図書館	3(1)		3(1)		3(1)		3(1)		3		
計	43	5	37	5	39	5	42	6	41	7	

*職員には、常勤臨時職員、再任用職員、派遣職員及び育児休業等取得中の職員を含む。

ただし、併任者は除く。

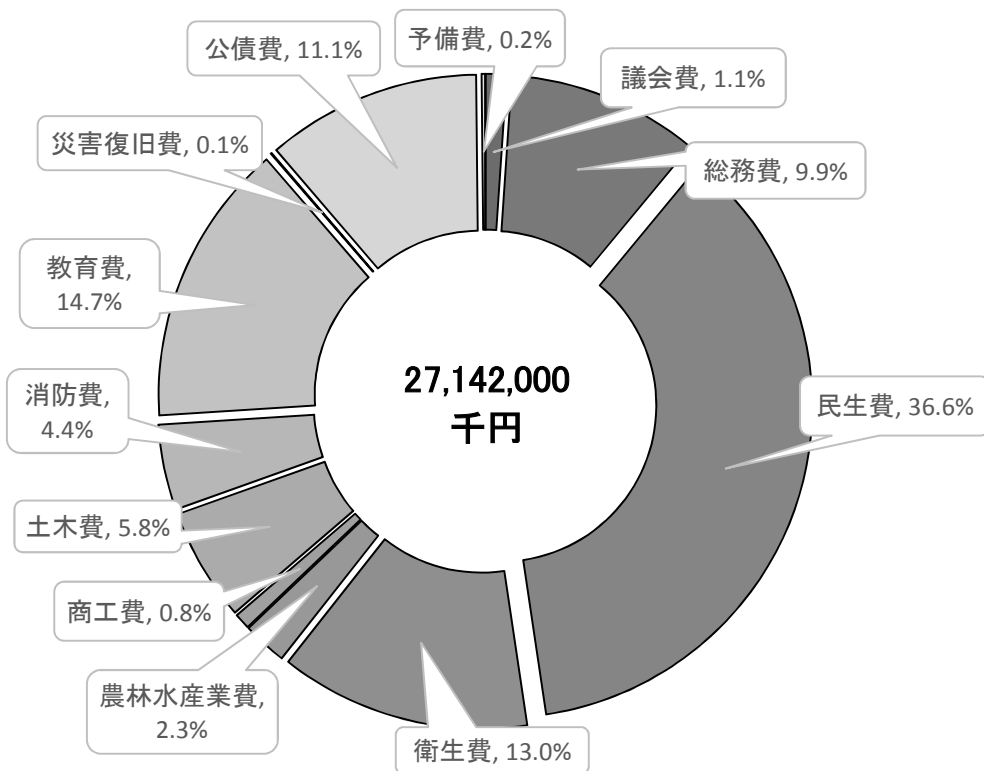
*臨時職員は臨時事務員、臨時技術員で、概ね週 25 時間以上勤務の者。

3. 教育予算及び決算

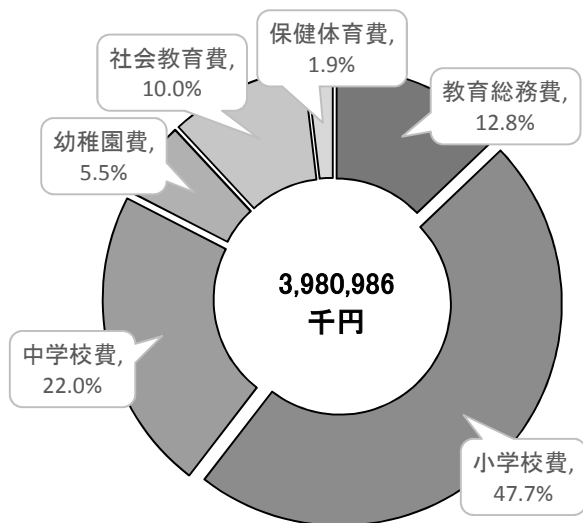
(1) 予算

項 目	27年度	26年度	前年度比較	増減率(%)	27年度構成比	26年度構成比		
	(千円)	(千円)	(千円)					
歳 出	1 教育総務費	511,015	535,862	▲ 24,847	▲ 4.6	12.8%	25.8%	
	1教育委員会費	4,302	4,090	212	5.2			
	2事務局費	295,259	315,747	▲ 20,488	▲ 6.5			
	3教育振興費	211,454	216,025	▲ 4,571	▲ 2.1			
	2 小学校費	1,899,519	585,650	1,313,869	224.3	47.7%	28.1%	
	1小学校管理費	1,816,695	514,723	1,301,972	252.9			
	2教育振興費	82,824	70,927	11,897	16.8			
	3 中学校費	877,418	350,190	527,228	150.6	22.0%	16.8%	
	1中学校管理費	824,815	299,463	525,352	175.4			
	2教育振興費	52,603	50,727	1,876	3.7			
	4 幼稚園費	219,929	233,949	▲ 14,020	▲ 6.0	5.5%	11.3%	
	1公立幼稚園費	114,834	128,175	▲ 13,341	▲ 10.4			
	2私立幼稚園振興費	105,095	105,774	▲ 679	▲ 0.6			
	5 社会教育費	397,922	308,602	89,320	28.9	10.0%	14.8%	
	1社会教育総務費	75,573	74,271	1,302	1.8			
	2文化振興費	28,990	13,033	15,957	122.4			
	3公民館費	186,210	106,063	80,147	75.6			
	4図書館費	66,225	67,682	▲ 1,457	▲ 2.2			
	5青少年対策費	1,566	1,563	3	0.2			
	6社会教育施設費	11,437	11,866	▲ 429	▲ 3.6			
	7青少年センター費	27,921	34,124	▲ 6,203	▲ 18.2			
	6 保健体育費	75,183	67,415	7,768	11.5	1.9%	3.2%	
	1保健体育総務費	37,655	36,408	1,247	3.4			
	2体育施設費	37,528	31,007	6,521	21.0			
	教育費合計	3,980,986	2,081,668	1,899,318	91.2			
	財 源 内 訳	国県支出金	780,184	99,181	681,003	686.6	19.6%	4.8%
		地方債	1,456,200	214,000	1,242,200	580.5	36.6%	10.3%
その他		49,261	52,895	▲ 3,634	▲ 6.9	1.2%	2.5%	
一般財源		1,695,341	1,715,592	▲ 20,251	▲ 1.2	42.6%	82.4%	

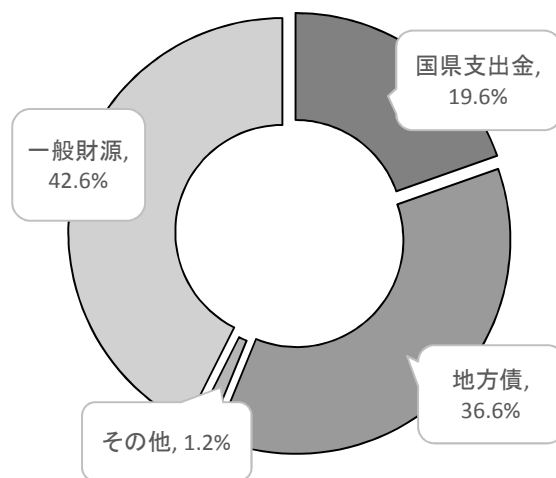
・名張市一般会計歳出内訳



・教育費歳出内訳



・教育費財源内訳



(2) 決算

		単位	平成 21 年度 決 算	平成 22 年度 決 算	平成 23 年度 決 算	平成 24 年度 決 算	平成 25 年度 決 算
人 口	5 月 1 日現在	人	83,187	82,800	82,720	82,305	81,736
市立小学校児童数	5 月 1 日現在	人	4,484	4,422	4,345	4,322	4,260
市立中学校生徒数	5 月 1 日現在	人	2,258	2,156	2,142	2,082	2,083
市立幼稚園園児数	5 月 1 日現在	人	167	149	150	149	146
教 育 総 務 費		千円	460,570	392,082	375,151	588,144	483,682
	教育委員会費	千円	4,178	4,144	4,153	3,794	3,614
	事務局費	千円	255,877	261,484	236,237	290,725	329,339
	教育振興費	千円	200,515	126,454	134,761	293,624	150,730
小 学 校 費		千円	1,024,155	1,120,111	888,051	991,802	1,043,401
	小学校管理費	千円	965,646	1,063,431	831,815	935,128	989,002
	教育振興費	千円	58,509	56,680	56,236	56,673	54,399
中 学 校 費		千円	324,573	421,288	390,881	146,426	129,137
	中学校管理費	千円	277,128	376,523	340,611	99,800	83,899
	教育振興費	千円	47,445	44,765	50,270	46,626	45,238
幼 稚 園 費		千円	157,771	178,483	173,968	189,314	171,954
	公立幼稚園費	千円	99,572	116,275	112,898	122,526	101,684
	私立幼稚園振興費	千円	58,199	62,208	61,070	66,788	70,270

		単位	平成 21 年度 決 算	平成 22 年度 決 算	平成 23 年度 決 算	平成 24 年度 決 算	平成 25 年度 決 算
社会教育費		千円	689,547	485,345	466,356	322,874	329,051
	社会教育総務費	千円	140,640	150,187	149,584	83,532	68,128
	文化振興費	千円	31,913	27,656	24,034	24,37	14,642
	公民館費	千円	130,377	186,172	167,638	104,299	135,460
	図書館費	千円	76,247	80,071	74,796	70,510	65,413
	青少年対策費	千円	1,582	1,760	2,770	1,763	1,717
	社会教育施設費	千円	12,849	12,071	13,503	11,427	11,884
	青少年センター費	千円	295,939	27,428	34,031	31,966	31,807
保健体育費		千円	76,369	64,077	132,864	141,262	163,534
	保健体育総務費	千円	25,279	24,781	38,115	32,337	36,310
	体育施設費	千円	51,090	39,296	94,749	108,914	127,224
教育費 合計		千円	2,168,272	2,732,985	2,661,386	2,427,271	3,393,475

教育費	市民一人当たり	円	32,854	32,142	29,343	29,177	41,518
教育総務費	市民一人当たり	円	5,537	4,735	4,535	7,195	5,918
小学校費	市立小学校児童 一人当たり	円	228,402	253,304	204,385	229,477	244,930
中学校費	市立中学校生徒 一人当たり	円	143,744	195,403	182,484	70,329	61,996
公立幼稚園費	市立幼稚園児 一人当たり	円	596,240	780,369	752,653	822,322	696,466
社会教育費	市民一人当たり	円	8,289	5,862	5,638	3,950	4,026
保健体育費	市民一人当たり	円	918	774	1,606	1,728	2,001

※小学校費及び中学校費には、給食調理員、用務員等の職員以外の県費負担教職員の人件費を含んでいません。

4. 教育施設 (1) 学校等施設の沿革

年次	記事	年次	記事
昭和22年	<ul style="list-style-type: none"> ・新学制による小学校、中学校発足(6・3制) ・新制中学校名張、美旗、周和、錦滝の4校設立 	昭和45年	<ul style="list-style-type: none"> ・名張小学校第3期工事竣工 ・赤目小学校水泳プール竣工
昭和23年	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校統廃合により北中学校、南中学校の2校となる ・学校再配置により蔵持小学校を閉校とし、名張小学校へ合併 ・名張小学校大屋戸分教場をもって蔵持小学校を再建 ・新制高等学校を発足 ・教育委員会制度発足 	昭和46年	<ul style="list-style-type: none"> ・名張幼稚園開園 ・蔵持小学校大屋戸分校廃止 ・美旗小学校中村分校設置 ・名張中学校中村分校設置 ・薦原小学校、錦生小学校、比奈知小学校、滝之原小学校、美旗小学校 国津小学校、長瀬小学校水泳プール竣工
昭和25年	<ul style="list-style-type: none"> ・北中学校を閉校とし、南中学校へ統合 ・西中学校開校 ・蔵持小学校旧本校舎に復元 	昭和47年	<ul style="list-style-type: none"> ・名張小学校屋内運動場竣工 ・蔵持小学校新校舎竣工 ・桔梗が丘小学校開校 ・箕曲小学校水泳プール竣工
昭和26年	<ul style="list-style-type: none"> ・名張町に錦生村、比奈知村、美濃波多村合併 ・南中学校を名張中学校と改称 ・西中学校を赤目中学校と改称 	昭和48年	<ul style="list-style-type: none"> ・蔵持小学校屋内運動場竣工 ・蔵持小学校水泳プール竣工 ・名張桔梗丘高等学校開校
昭和27年	<ul style="list-style-type: none"> ・国津中学校が名張中学校分校より独立 	昭和49年	<ul style="list-style-type: none"> ・桔梗が丘小学校屋内運動場及び水泳プール竣工 ・赤目中学校屋内運動場竣工
昭和28年	<ul style="list-style-type: none"> ・名張中学校新校舎竣工 	昭和50年	<ul style="list-style-type: none"> ・赤目中学校新校舎竣工
昭和29年	<ul style="list-style-type: none"> ・名張町、滝川村、箕曲村、国津村が合併して名張市誕生 	昭和51年	<ul style="list-style-type: none"> ・桔梗が丘南小学校開校 ・箕曲小学校新校舎竣工
昭和30年	<ul style="list-style-type: none"> ・名張小学校新校舎竣工 	昭和52年	<ul style="list-style-type: none"> ・薦原小学校新校舎竣工 ・名張幼稚園新園舎竣工 ・名張小学校水泳プール竣工
昭和31年	<ul style="list-style-type: none"> ・地方教育行政の組織及び運営に関する法律の制定により市町村教育委員会制度改正 	昭和53年	<ul style="list-style-type: none"> ・比奈知小学校新校舎竣工
昭和32年	<ul style="list-style-type: none"> ・古山村大字南を名張市に編入 	昭和54年	<ul style="list-style-type: none"> ・美旗小学校新校舎竣工 ・桔梗南幼稚園開園 ・美旗小学校中村分校県立移管 ・名張中学校中村分校県立移管
昭和35年	<ul style="list-style-type: none"> ・名張中学校体育館竣工 	昭和55年	<ul style="list-style-type: none"> ・桔梗が丘東小学校開校 ・赤目小学校新校舎竣工 ・桔梗が丘東小学校水泳プール竣工
昭和36年	<ul style="list-style-type: none"> ・名張中学校6教室増築 		
昭和37年	<ul style="list-style-type: none"> ・名張高等学校本館竣工 		
昭和40年	<ul style="list-style-type: none"> ・赤目小学校長坂分校廃止 		
昭和43年	<ul style="list-style-type: none"> ・国津中学校閉校 ・桔梗が丘中学校開校 		
昭和44年	<ul style="list-style-type: none"> ・桔梗が丘中学校屋内運動場竣工 		

年次	記事	年次	記事
昭和56年	<ul style="list-style-type: none"> ・つつじが丘小学校開校 ・北中学校開校 ・比奈知小学校屋内運動場竣工 ・箕曲小学校屋内運動場竣工 ・錦生小学校新校舎竣工 ・つつじが丘小学校水泳プール竣工 	平成3年	<ul style="list-style-type: none"> ・桔梗が丘中学校校舎改造 ・名張幼稚園園舎増築
昭和57年	<ul style="list-style-type: none"> ・美旗小学校屋内運動場竣工 ・薦原小学校屋内運動場竣工 ・長瀬小学校新校舎竣工 	平成4年	<ul style="list-style-type: none"> ・百合が丘小学校開校 ・百合が丘小学校水泳プール竣工 ・赤目中学校格技場竣工
昭和58年	<ul style="list-style-type: none"> ・南中学校開校 ・薦原小学校新水泳プール竣工 ・美旗小学校新水泳プール竣工 ・滝之原小学校新校舎竣工 	平成5年	<ul style="list-style-type: none"> ・名張中学校屋内運動場及び格技場竣工
昭和59年	<ul style="list-style-type: none"> ・すずらん台小学校開校 ・すずらん台小学校水泳プール竣工 ・滝之原小学校新水泳プール竣工 	平成6年	<ul style="list-style-type: none"> ・桔梗が丘中学校技術教室改築及び格技場竣工 ・桔梗が丘中学校第2グラウンド整備 ・赤目中学校校舎増築 ・名張中学校校舎増築 ・桔梗が丘小学校校舎改造 ・桔梗が丘小学校水泳プール改築
昭和60年	<ul style="list-style-type: none"> ・長瀬小学校屋内運動場竣工 ・名張中学校新管理棟竣工 ・赤目中学校、北中学校、南中学校にパソコンを設置 ・滝之原小学校屋内運動場竣工 	平成7年	<ul style="list-style-type: none"> ・長瀬小学校水泳プール更衣室竣工
昭和61年	<ul style="list-style-type: none"> ・名張中学校、桔梗が丘中学校にパソコンを設置 	平成8年	<ul style="list-style-type: none"> ・比奈知小学校更衣室及び体育器具庫竣工 ・名張中学校職員室拡張 ・北中学校校門整備
昭和62年	<ul style="list-style-type: none"> ・三重県立名張西高等学校開校 ・国津小学校新校舎・水泳プール及び体育館竣工 ・市内小学校パソコン設置 	平成9年	<ul style="list-style-type: none"> ・名張小学校水泳プール更衣室竣工 ・赤目中学校クラブ室増築 ・赤目小学校駐車場整備
昭和63年	<ul style="list-style-type: none"> ・名張小学校校舎改造 	平成10年	<ul style="list-style-type: none"> ・蔵持小学校校舎耐震補強及び改修 ・蔵持小学校給食室改築 ・桔梗が丘南小学校水泳プール更衣室竣工
平成元年	<ul style="list-style-type: none"> ・梅が丘小学校開校 ・北中学校格技場竣工 	平成11年	<ul style="list-style-type: none"> ・錦生小学校校舎(特別教室棟)増築
平成2年	<ul style="list-style-type: none"> ・梅が丘小学校校舎(9教室)増築 ・名張中学校校舎(11教室)増築 ・南中学校格技場竣工 	平成12年	<ul style="list-style-type: none"> ・薦原小学校校舎(特別教室棟)増築
		平成13年	<ul style="list-style-type: none"> ・名張中学校第2グラウンド整備
		平成16年	<ul style="list-style-type: none"> ・百合が丘小学校給食調理等業務民間委託開始
		平成17年	<ul style="list-style-type: none"> ・市内小中学校職員室・校長室空調整備 ・美旗小学校給食調理等業務民間委託開始
		平成18年	<ul style="list-style-type: none"> ・名張小学校給食調理等業務民間委託開始
		平成19年	<ul style="list-style-type: none"> ・梅が丘小学校給食調理等業務民間委託開始 ・教育研究所開設

年次	記事	年次	記事
平成20年	<ul style="list-style-type: none"> ・長瀬小学校閉校 ・旧長瀬小学校を普通財産へ異動 ・名張小学校屋内運動場耐震補強及び改修 ・つつじが丘小学校給食調理等業務民間委託開始 	平成26年	<ul style="list-style-type: none"> ・旧錦生小学校、旧滝之原小学校及び旧国津小学校を普通財産へ異動 ・錦生赤目小学校開校 ・薦原小学校校舎耐震補強 ・美旗小学校屋内運動場耐震補強及び改修 ・箕曲小学校校舎耐震補強 ・桔梗が丘小学校校舎耐震補強 ・桔梗が丘東小学校校舎耐震補強並びに屋内運動場耐震補強及び改修 ・桔梗が丘中学校校舎耐震補強 ・赤目中学校校舎耐震補強及び改修
平成21年	<ul style="list-style-type: none"> ・桔梗が丘中学校屋内運動場耐震補強及び改修 ・箕曲小学校屋内運動場耐震補強及び改修 ・桔梗が丘小学校屋内運動場耐震補強及び改修 ・桔梗が丘小学校給食調理等業務民間委託開始 ・名張中学校校舎耐震補強及び改修 		
平成22年	<ul style="list-style-type: none"> ・名張小学校校舎耐震補強及び改修 ・名張小学校、すずらん台小学校、梅が丘小学校及び百合が丘小学校太陽光発電設備整備 		(平成26、27年度2ヶ年事業)
平成23年	<ul style="list-style-type: none"> ・赤目中学校屋内運動場耐震補強及び改修 ・つつじが丘小学校屋内運動場耐震補強及び改修 ・小学校給食室空調整備完了 ・錦生小学校屋内運動場耐震補強及び改修 		
平成24年	<ul style="list-style-type: none"> ・比奈知小学校屋内運動場耐震補強及び改修 ・名張市教育センター竣工 		
平成25年	<ul style="list-style-type: none"> ・教育研究所廃止 ・薦原小学校屋内運動場耐震補強及び改修 ・つつじが丘小学校校舎耐震補強及び改修 ・滝之原小学校閉校 ・国津小学校閉校 ・錦生小学校閉校 ・赤目小学校閉校 		
	(平成26年度、錦生赤目小学校として開校)		

(2) 学校教育施設

平成27年5月1日現在

① 小学校

施設 学校名	学校用地		校舎			屋内運動場			給食室			水泳プール	
	敷地面積	運動場面積	構造	床面積	建築年	構造	床面積	建築年	構造	床面積	建築年	構造	建築年
名張	23,308	10,514	R	5,116	S30,38,45	R	929	S47	S	203	S45	A	S52
蔵持	14,653	6,396	R	2,877	S47,51	R	612	S48	S	136	H10	C	S48
薦原	21,732	12,591	R, S	2,147	S52, H13	R	652	S57	R	112	S52	A	S58
比奈知	20,362	11,513	R	3,440	S53	R	859	S56	R	125	S53	C	S46
美旗	20,348	11,808	R	3,885	S54,58	R	760	S57	R	135	S54	A	S59
箕曲	15,836	8,317	R	2,978	S51,55	R	684	S56	R	112	S51	C	S47
錦生赤目	14,726	9,646	R	3,160	S55	R	681	S58	R	158	S55	C	S45
桔梗が丘	15,685	7,150	R, S	3,336	S47,50	R	612	S49	S	209	S47	A	H7
桔梗が丘南	23,741	11,000	R	4,033	S51,57	R	760	S51	R	99	S51	A	S51
桔梗が丘東	23,094	11,000	R	3,893	S55,57	R	760	S55	R	137	S55	A	S55
つつじが丘	36,992	14,076	R	5,501	S56,58	R	765	S56	R	195	S56	A	S56
すずらん台	41,717	14,194	R	3,289	S59	R	760	S59	R	140	S59	A	S59
梅が丘	37,201	17,633	R	5,752	H1,2	R	790	H1	R	177	H1	A	H1
百合が丘	30,790	11,782	R, S	6,399	H4	S	935	H4	R	210	H4	A	H4

② 中学校

施設 学校名	学校用地		校舎			屋内運動場			格技場		
	敷地面積	運動場面積	構造	床面積	建築年	構造	床面積	建築年	構造	床面積	建築年
名張	20,771	8,819	R, S	7,375	S27,36,61 H2,3,7	R	2,657	H6	R	452	H6
赤目	24,763	12,155	R	6,120	S49,50,H2	R	1,124	S49	S	398	H5
桔梗が丘	17,764	9,703	R, S	3,692	S43,50,H7	R	916	S44	S	404	H7
北	51,104	17,150	R	6,770	S56,59	R	1,112	S56	S	399	H2
南	42,071	17,800	R	5,170	S58,61	R	1,057	S58	S	399	H3

*構造…R：鉄筋コンクリート造、S：鉄骨造、A：アルミ、C：コンクリート

*校舎床面積…給食室、他用途での使用（空教室での放課後児童クラブ活動等）部分を除く。

(3) 社会教育施設の沿革

年次	記 事	年次	記 事
昭和38年	・青少年補導センター発足	昭和62年	・新市立図書館竣工
昭和39年	・総合市民会館竣工		・薦原公園テニスコート竣工
昭和44年	・市立図書館開館 (図書館内名張公民館併設)		・薦原公園ソフトボール場竣工
	・総合市民会館内中央公民館併設	昭和63年	・市民ゲートボール場竣工
	・市民プール(25m)竣工	平成元年	・郷土資料室開室
昭和45年	・柔剣道々場竣工		・つつじが丘公園テニスコート竣工
昭和46年	・市民テニスコート竣工	平成3年	・一ノ井教育集会所竣工
昭和48年	・一ノ井教育集会所竣工		・八幡2号公園運動場竣工
昭和49年	・百々教育集会所竣工	平成4年	・名張藤堂家邸跡公開
昭和50年	・比奈知公民館竣工(改)	平成5年	・錦生公民館竣工
昭和51年	・錦生公民館竣工(改)		・赤目公民館取得
	・赤目公民館竣工	平成6年	・つつじが丘公園グラウンド竣工
	・美旗公民館竣工		・つつじが丘公園グラウンドゴルフ場竣工
	・青蓮寺公民館竣工		・赤目公民館改修
昭和51年	・箕曲公民館竣工	平成7年	・史跡夏見廃寺跡歴史の広場竣工
昭和52年	・総合体育館竣工		・比奈知公民館竣工
昭和53年	・国津公民館竣工		・観阿弥ふるさと公園竣工
	・桔梗が丘公民館竣工	平成9年	・百合が丘市民センター竣工
	・長瀬公民館竣工		・赤目公民館改修
	・市民野球場竣工	平成10年	・美旗市民センター竣工
昭和54年	・市民陸上競技場竣工	平成11年	・すずらん台市民センター竣工
	・比奈知教育集会所竣工	平成12年	・赤目公民館改修
	・薦原公民館竣工	平成13年	・名張教育会館竣工
昭和55年	・蔵持公民館竣工	平成14年	・ターゲット・ハードゴルフ場竣工
昭和56年	・市民プール50m(公認)竣工	平成16年	・地区公民館の管理運営業務を地域づくり 委員会へ順次委託開始
昭和57年	・名張公民館竣工(中央公民館を併設)		・くにつふるさと館竣工(国津公民館を併設)
昭和58年	・名張市青少年センター竣工	平成17年	・地区公民館の管理運営業務を地域づくり 委員会へ委託(全館)
昭和59年	・桔梗が丘南公民館竣工		・つつじが丘公民館多目的ホール増築
昭和60年	・つつじが丘公民館竣工		
昭和61年	・蔵持公民館増築		

年次	記事	年次	記事
平成18年	<ul style="list-style-type: none"> ・地区公民館の指定管理者による管理運営開始(全館) ・体育施設の指定管理者による管理運営開始(柔剣道々場を除く) ・武道交流館いきいき竣工(中央公民館を併設) ・柔剣道々場廃止 ・市立図書館カウンター業務等一部民間委託開始 	平成25年	<ul style="list-style-type: none"> ・百合が丘市民センター駐車場整備 ・赤目公民館駐車場整備 ・総合体育館耐震改修工事 ・市民野球場 ネーミングライツ制度の導入により『メイハンスタジアム』の名称を使用開始
平成19年	<ul style="list-style-type: none"> ・箕曲公民館増築 ・薦原公民館多目的ホール増築 	平成26年	<ul style="list-style-type: none"> ・蔵持公民館増築 ・旧滝之原小学校駐車場整備
平成20年	<ul style="list-style-type: none"> ・桔梗が丘公民館改修 	平成27年	<ul style="list-style-type: none"> ・総合体育館 ネーミングライツ制度の導入により『HOS名張アリーナ』の名称を使用開始 ・名張市郷土資料館竣工
平成21年	<ul style="list-style-type: none"> ・中央公民館(いきいきに併設)の廃止 ・武道交流館いきいきの指定管理者による管理運営開始 ・体育施設の指定管理者による管理運営の更新 ・地区公民館の指定管理者による管理運営の更新 ・名張市青少年センター改修 		
平成22年	<ul style="list-style-type: none"> ・名張市青少年センターの指定管理者による管理運営開始(平成25年3月31日まで) ・名張市青少年センター ネーミングライツ制度の導入により『アドバンスコープADSホール』の名称を使用開始 ・名張市中央ゆめづくり館(名張市防災センター)竣工 		
平成23年	<ul style="list-style-type: none"> ・錦生公民館増築 ・箕曲公民館増築 ・市民プール50m改修工事 		
平成24年	<ul style="list-style-type: none"> ・市民野球場改修工事(防球ネット設置等) 		

(4) 社会教育施設

① 公民館

名 称	所 在 地	構 造	建築年度	建築延面積(m ²)	職 員	
					館長	事務員
名張公民館	上 八 町	鉄筋コンクリート造 2階建・和室	昭和57年	1,248	1	3
蔵持公民館	蔵持町原出	鉄筋コンクリート造 2階建	昭和55年 平成26年(増築)	588	1	3
薦原公民館	薦 生	鉄筋コンクリート造 2階建	昭和54年 平成19年(増改築)	634	1	3
美旗市民センター	美旗町南西原	鉄筋コンクリート造 2階建	平成10年	1,417	1	4
比奈知公民館	下 比 奈 知	木造平屋建	平成7年	492	1	3
錦生公民館	安 部 田	木造平屋建	平成5年 平成23年(増築)	415	1	2
赤目公民館	赤目町丈六	鉄筋コンクリート造 2階建	昭和50年	1,031	1	2
箕曲公民館	夏 見	鉄筋コンクリート造 2階建	昭和51年 平成23年(増築)	444	1	2
青蓮寺公民館	青 蓮 寺	鉄筋コンクリート造 2階建	昭和50年	332	0	0
国津公民館 (くにつふるさと館)	神 屋	鉄骨造平屋建	平成16年	432	}	1
長瀬公民館	長 瀬	鉄筋コンクリート造 2階建	昭和53年	334		
桔梗が丘公民館	桔 梗 が 丘	鉄筋コンクリート造 2階建	昭和53年 平成20年(増改築)	1,658	}	1
桔梗が丘南公民館	桔 梗 が 丘	鉄筋コンクリート造 2階建	昭和59年	409		
つつじが丘公民館	つつじが丘	鉄筋コンクリート造 2階建	昭和59年 平成16年(増築)	1,482	1	6
梅が丘市民センター	梅 が 丘	鉄筋コンクリート造 平屋建	平成8年	677	1	5
百合が丘 市民センター	百 合 が 丘	鉄骨造平屋建	平成9年	683	1	5
すずらん台 市民センター	すずらん台	木造平屋建	平成10年	499	1	5
中央ゆめづくり館 (名張市防災センター)	鴻之台	鉄筋コンクリート造 2階建	平成22年	466	1	4

※指定管理者による管理・運営。中央ゆめづくり館は生涯学習活動推進事業による委託。

② 図書館

名 称	所 在 地	構 造	建築年度	建築延面積 (m ²)	職 員	
					館長	事務職員
市立図書館	桜ヶ丘	鉄筋コンクリート造 2階建	昭和61年	2,070	1	2

③ 文化会館

青少年センター (アドバンスコープ ADSホール)	松崎町	鉄筋コンクリート造 4階建	昭和58年 平成6年(増築)	2,425 444	兼1	兼2
---------------------------------	-----	------------------	-------------------	--------------	----	----

④ 教育集会所

比奈知教育集会所	下比奈知	鉄筋コンクリート 平屋建	昭和54年	204	併1	併2
一ノ井教育集会所	赤目町一ノ井	鉄筋造2階建 (一ノ井児童館と複 合施設)	平成3年	196	併1	併4
百々教育集会所	神屋	木造平屋建	昭和49年	124	—	—

⑤ 武道交流館いきいき

名 称	所在地	構 造	建築年度	建 築 延 面 積	
武道交流館いきいき	蔵持町里	鉄筋コンクリート造 2階建一部鉄骨造	平成18年	4,773.55 (うち交 流館部分 838.70) (うち武 道館部分 2,030.59)	多目的ホール 市民交流室 和室 料理教室 工芸室 まちづくり活動室 会議室1 会議室2 健康トレーニング室 第1道場 751.68 m ² 第2道場 751.68 m ² 弓道場 527.23 m ²

※指定管理者による管理・運営

⑥ 体育施設

名 称	所在地	構 造	建築年度	建物延面積 (㎡)	備 考
総合体育館 (HOS 名張 アリーナ)	夏見	鉄筋コンクリート造 2階建・一部3階	昭和 52 年	4,386	主競技場 バレーボール 3面 バドミントン 6面 バスケットボール 2面 卓球 27台 テニス 2面 ハンドボール 1面 卓球室 5台 トレーニング室 収容人員 1階 2,100人 2階 880人
市民プール	夏見	50m 25m 幼児用	昭和 56 年 昭和 44 年 昭和 45 年	10,344	8 コース、水深 1.2m～1.4m 7 コース、水深 1.14m 水深 30cm～60cm
市民テニスコート	夏見	ハードコート 4 面 オムニコート 5 面	新設 昭和 46 年～63 年 人工芝化 平成 14 年～	10,227	9 面（うち 6 面夜間照明有り） 練習板 1 面
市民野球場 (メイハンスタジアム)	夏見	—	昭和 53 年	敷地 26,900 グラウンド 14,000	両翼 91.4m センター 120m 観客収容人員 10,000 人
市民陸上競技場	夏見	—	昭和 54 年	敷地 22,260 フィールド 10,006	1 周 400m 8 レーン 観客収容人員 800 人（メインスタンド）
市民ゲートボール 場	夏見	—	昭和 63 年	敷地 1,780	2 面
ターゲット・ バードゴルフ場	夏見	—	平成 14 年	敷地 3,634	9 ホール パー32
薦原公園	薦生	—	昭和 62 年	敷地 17,000	ソフトボール 1 面 テニス 2 面 ゲートボール 2 面
つつじが丘公園	つつじが丘 南 5 番町	—	平成元年	敷地 22,860	テニス 2 面 ゲートボール 1 面 多目的グラウンド 1 面 グラウンドゴルフ場 9 ホール
八幡 2 号公園運動 場	八幡	—	平成 3 年	敷地 13,437	ソフトボール 2 面 サッカー 1 面 陸上競技 1 面（夜間照明有り）
武道館（武道交流 館いきいき内）	蔵持町里	鉄筋コンクリート造 2階建・一部鉄骨造	平成 18 年	武道館部分 2,030.59	第 1 道場 751.68 ㎡ 第 2 道場 751.68 ㎡ 弓道場 527.23 ㎡

⑦ 郷土資料館

名 称	所在地	構 造	建築年度	建 築 延 面 積	
名張市郷土資料館	安部田 (旧錦生小学校 校舎)	鉄筋コンクリート造 3階建	昭和 56 年 3 月 (※平成 27 年 4 月 名張市郷土資料館 開館)	1,990 m ²	<1階> 790 m ²
					<2階> 600 m ² 展示室 1 展示室 2 企画展示室 体験教室 事務室
					<3階> 600 m ² 講座室 収蔵庫

(5) 未利用土地の状況

No.	財産 区分 (施設名)	土地の所在地	地目	面積(m ²)	担当 部署	活用状況
1	(小学校用地) 行政財産	桔梗が丘西 4-2-88	宅地	25,936.33	学務管理室	桔梗が丘中学校第2グラウンドとして使用
2	(中学校用地) 行政財産	梅が丘南 5-181	雑種地	29,419.00	学務管理室	名張中学校第2グラウンドとして使用
3		梅が丘南 5-606		790.00		名張中学校第2グラウンドとして使用
4		梅が丘南 5-205		431.10		名張中学校第2グラウンドとして使用
5	(公民館用地) 行政財産	すずらん台東 3-208	宅地	1,051.55	文化生涯学習室 (地域経営室)	遊休地 (除草業務を地元委託)
6		百合が丘西 2-229		1,273.00		遊休地 (除草業務をNPO委託)

第2 学校教育

1. 学校・幼稚園教育目標

(1) 位置づけ

名張市学校教育目標

位置づけ

名張市教育振興基本計画 名張市子ども教育ビジョン

〈名張市のめざす子ども像〉

夢をはぐくみ 心豊かで いきいきと輝く「ぱりっ子」

- 計画の性格 : 学校や関係機関、家庭、地域が相互に連携し、一体となって、人格形成に最も影響を与える子どもの育ちに関わり、それぞれが役割をどのように果たすのかを具体的に示すことで、実行に移しやすい計画とする。
- 計画の期間 : およそ10年先を見据えた長期的な視点に立ちながら、当面の計画期間は、平成22年度から平成27年度までの6年間とする。

名張市学校教育目標

- 目標の位置づけ : 名張市立学校全体の基軸となる教育目標とする。
- 目標の期間 : めざす姿は、子ども教育ビジョンと整合させ、重点事項は年度ごとに見直しながらか進める。

各学校教育目標

- 目標の位置づけ : 各学校は、名張市学校教育目標をふまえ、幼児、児童生徒、保護者、地域等の実態に即した教育目標を定め、その実現に向けて取り組む。

めざす姿

学校

縦の連続を重視した学校

横の連携を大切にしたい学校

特色ある学校

開かれた学校

子ども

夢に向かって 主体的に学び続ける子ども

人間性豊かで たくましい子ども

郷土の自然や伝統・文化を愛し 郷土を誇れる子ども

人とつながり 支え合い 高め合う子ども

教職員

信頼・尊敬される教職員

積極的に研究と修養に努める教職員

魅力ある人間力・教師力をもった教職員

互いに支え合い高め合える教職員

基本項目

○ 確かな学力の定着

- ・少人数教育の推進 ・授業の工夫改善
- ・読書活動の推進 ・家庭学習の定着 ・ICT機器の活用

○ 豊かな心の育成

- ・道徳教育の推進 ・人権教育の推進 ・体験活動の充実
- ・図書館教育の充実

○ 健やかな体の育成

- ・体力・運動能力の向上 ・健康教育、食育の推進

○ 生徒指導の充実

- ・学校での居場所づくり
- ・いじめ・不登校・問題行動等の未然防止、早期発見・早期対応

○ 特別支援教育の充実

- ・個に応じた教育支援の充実
- ・早期からの一貫した支援の提供

○ 持続発展教育（ESD）の推進

- ・環境教育の推進 ・防災教育の推進 ・安全教育の推進
- ・キャリア教育の推進 ・国際理解教育の推進

本年度の重点事項

縦の連続、横の連携を重視した学校づくり！

～信頼と絆～

生きる力の着実な定着！

～わかる授業、楽しい学校～

教職員が互いに高め合える教職員集団づくり！

～学校力・教師力の向上～

幼稚園・保育所・小学校・中学校での一貫した取組

- 就学前及び小中9年間の一貫した教育

学校、保護者・地域との連携

- 教育センターを活用した教育相談の充実と学校支援体制の構築

学校体制で取り組む授業改善

- わかる授業・学ぶ意欲の向上をめざした取組
- 基礎的な知識・技能の習得と活用する力の育成

安心できる居場所づくり

- いじめ・不登校の未然防止と豊かな人間関係の構築への取組

効率的・効果的な研修

- 指導力を高める研修体制の確立
- 教育センターを拠点にした自主研修等の充実、積極的な参加教職員がやりがいを感じる環境の整備
- 本音で語り合い、互いに支え合い高め合える学校体制

<基本項目に関する本年度の関連事業>

確かな学力の定着

【基礎学力向上支援事業】【学校図書館活性化事業】
県「学校向上に向けた指導体制確立支援事業」

国「学力定着に課題を抱える学校の重点的・包括的支援に関する調査研究」

豊かな心の育成

【ふるさと学習充実事業】

国「道徳教育総合支援事業」県「人権教育研究推進事業」

健やかな体の育成

【食育推進事業】【体力テストの実施と体力向上の取組】

特別支援教育の充実

【特別支援教育充実事業】【パーソナルカルテ推進事業】

生徒指導の充実

【生徒指導充実推進事業】【いじめ防止対策事業】
国「魅力ある学校づくり調査研究事業」

県「いじめを許さない【絆】プロジェクト事業」

国「スクールカウンセラー活用事業」「学びの環境づくり支援事業」

持続発展教育（ESD）の推進

【総合的な学習推進事業】【地域ふれあい事業】

【小学校 ALT 派遣事業】【中学校 ALT 派遣事業】

【外国語活動実践推進事業】

全般に係る事業

【教育研究事業】【学校支援ボランティア推進事業】

【学校支援地域本部事業】【土曜授業】

めざす姿

子ども

夢に向かって 主体的に学び続ける子ども

人間性豊かで たくましい子ども

郷土の自然や伝統・文化を愛し 郷土を誇れる子ども

人とつながり 支え合い 高め合う子ども

教職員

信頼・尊敬される教職員

積極的に研究と修養に努め

魅力ある人間力・教師力を

互いに支え合い高め合える

縦の連続を重視した幼稚園

横の連携を大切にしたい幼稚園

特色ある幼稚園

開かれた幼稚園

基本項目

(健康)

- ・生活に必要な活動を自分でする子の育成
- ・食育を通じ、食べることを楽しむ子どもの育成
- ・自ら体を十分に動かそうとする子どもの育成

(人間関係)

- ・身近な人と親しみ、かかわりを深める子どもの育成
- ・社会生活における望ましい習慣を身につけた子どもの育成
- ・友だちとのかかわりを深め思いやりのある子どもの育成

(言語)

- ・自分の言葉で表現しようとする子どもの育成
- ・相手の話す言葉を聞こうとする子どもの育成

(環境)

- ・身近な環境に親しみ、様々な事象に興味や関心をもつ子どもの育成
- ・遊びを豊かにできる子どもの育成 (環境)

(表現)

- ・豊かな感性を持ち、自分なりに表現できる子どもの育成

本年度の重点事項

縦の連続、横の連携を重視した幼稚園づくり!

生きる力を育む基礎づくり!

教職員が互いに高め合える環境の整備!

幼稚園・保育所・小学校・中学校での一貫した取組

- 就学前から小中9年間の一貫した教育

学校、保護者・地域との連携

- 教育センターを活用した教育相談の充実と学校支援体制の構築

主体的な活動の促進と幼児期にふさわしい生活の展開

自発的な遊びを通しての指導

- 健やかな身体づくり
- 社会性・道徳性の育成

幼児一人ひとりの発達段階に応じた環境・支援の充実

- 自然や人との多様な体験を通じた豊かな感性と表現力の育成

効率的・効果的な研修

- 資質を高める研修体制の確立
- 教育センターを拠点にした自主研修等の充実、積極的な参加
- 本音が語り合い、互いに支え合い高め合える学校体制

- 子ども同士の関係を育む環境の検討
- 異年齢交流の推進と身体づくり

関連する「名張市子ども教育ビジョン」(一部要約・抜粋)

小・幼・保連絡会議の開催、教職員と保育士等が合同で行う研修や研究、交流会を充実させ、子どもの実態やそれぞれが取り組む教育保育の状況についての情報交換や情報共有を活発に行い、連続した育ちを踏まえた教育保育を推進します。就学前教育保育から小学校教育への円滑な移行をめざし、就学前の子どもと小学校の児童との積極的な交流を推進します。

【ビジョン施策1】

家庭や地域と連携し、公共心や規範意識、他人を思いやる心、よりよく生きようとする意欲と実践力をはぐくむ道徳教育を推進します。

【ビジョン施策3(1)】

一人ひとりの子どもに応じた教育支援計画・個別の指導計画を作成し、保護者の意向もふまえながら保護者理解のもとに、関係機関と連携して、個々のニーズに応じた途切れない支援を行います。 【ビジョン施策4(1)】

学習指導や学校経営等にあてる時間を十分に確保するために、教職員が直面している多忙な勤務状況の改善に行政と学校が連携して取り組みます。

【ビジョン施策5】

学校の強みを伸ばし、弱みを改善し、めざす子ども像の実現に向けた学校づくりを進めることができるよう、学校評価を充実させます。

【ビジョン施策5】

2. 学校・幼稚園研究主題一覧

学校・幼稚園名	研究主題
名張小学校	確かな読む力を身につけ、学びを深める児童の育成 ～説明的な文章の学習を通して～
蔵持小学校	持続可能な社会を構築する担い手を育む ～自ら課題を見つけ、解決する子どもを育てるために～
薦原小学校	主体的に考え、伝え合って学ぶ子をめざした授業の創造 ～ESDの視点を取り入れた学習を通して～
比奈知小学校	人権を守るための実践的な行動力の育成 ～人権感覚あふれる学校づくりに向けた人権教育カリキュラムの作成を通して～
美旗小学校	自ら学ぼうとする子どもをめざして ～算数科を窓口とした活用する力の育成～
箕曲小学校	主体的に学習に取り組む子どもの育成 ～学ぶ楽しさを実感できる算数科の授業をめざして～
錦生赤目小学校	お互いの人権を認め合い、人間としての自立をめざして高め合う子の育成 ～地域に根ざした人権総合学習～
桔梗が丘小学校	学習に向かうために必要な力の育成
桔梗が丘南小学校	自分の思いを豊かに表現する子の育成 ～話すこと、聞くことを中心として～
桔梗が丘東小学校	仲間とともに学習に取り組む学級集団の育成 ～子どもどうしがつながる授業づくり～

学校・幼稚園名	研究主題
つつじが丘小学校	「深く考え、豊かに表現できる子をめざして」 ～言葉を大切に、聴き合い、話し合える国語科の授業の実践～
すずらん台小学校	自ら学び、思いや考えを伝え合える子をめざして ～国語科を中心とした「聞く力」を高める支援の工夫～
梅が丘小学校	聴き合うことで学び合いつながり合う子どもたち ～教師が子ども一人ひとりの思いを聴き、つなげることを基盤として～
百合が丘小学校	心と体を一体化し いきいきと運動する子の育成 ～習得・活用・探求を大切にした体育、食育・健康教育を通して～
名張中学校	「なかま力 UP」「学力 UP」の両輪で、「自分の考えを持ち、表現できる生徒」の育成
赤目中学校	確かな学力を身につけた生徒の育成をめざして ～活用する力を育むための場面設定の工夫～
桔梗が丘中学校	豊かな心で、意欲的に活動する生徒の育成 ～確かな学力向上を目指して～
北中学校	自らを拓く学びの力の育成をめざして ～聴き合い、学び合う授業づくり～
南中学校	小中を通じた学びあう授業の創造をめざして
名張幼稚園	幼児のしなやかな心と体の発達を促すための環境構成と援助の工夫 ～友だちとのつながりを感じる運動遊びを通して～
桔梗南幼稚園	「健やかな心と身体の育成」 ～「やった!」「できた!」という成功、達成経験を積み重ね、様々な活動にも積極的に取り組める子をめざして～

3. 小学校・中学校・幼稚園一覧

(1) 所在地等一覧

(平成27年5月1日現在)

学校名	所在地	電話	校長・園長名	児童・生徒数	学級数	
小学校	名張	丸之内55	63-0041	井岡圭志	305	12 (3)
	蔵持	蔵持町原出338	63-0068	西山尚吾	205	7 (2)
	薦原	薦生1595	63-2800	谷戸実	111	6 (2)
	比奈知	下比奈知1422	68-1104	稲森理伸	272	11 (2)
	美旗	新田117-2	65-3009	川岡均	372	12 (5)
	箕曲	夏見351	63-1802	福原俊武	124	6 (2)
	錦生赤目	赤目町檀116	63-1803	山田満	215	9 (2)
	桔梗が丘	桔梗が丘3-2-67	65-2189	福村俊夫	489	16 (3)
	桔梗が丘南	桔梗が丘5-12-38	65-0339	今村洋子	241	11 (2)
	桔梗が丘東	桔梗が丘7-1-86	65-4800	中井道昭	154	6 (2)
	つつじが丘	つつじが丘北3-5	68-3485	梅本俊成	610	20 (3)
	すずらん台	すずらん台東3-219	68-0555	鳩山太志	205	7 (2)
	梅が丘	梅が丘北1-340	63-2160	西口成貴	348	13 (2)
	百合が丘	百合が丘東9-1	64-6211	寺嶋哲司	445	16 (2)
	合計	14校			4,096	152 (34)
中学校	名張	丸之内15	63-0247	西山嘉一	464	13 (2)
	赤目	箕曲中村219	63-0707	市橋秀介	438	13 (4)
	桔梗が丘	桔梗が丘1-5-13	65-1726	福田徳生	337	10 (1)
	北	美旗中村2380	65-1244	和南義一	553	16 (5)
	南	つつじが丘南1-241	68-0022	相楽浩也	315	10 (2)
	合計	5校			2,107	62 (14)
幼稚園	名張	丸之内55-5	63-3280	青山紀美子	68	4
	桔梗南	桔梗が丘5-11-23-1	65-4469	重森律子	73	4
	合計	2園			141	8

() 内は特別支援学級数で外数

(2) 職員数等一覧

(平成27年5月1日現在)

学校名	校長・教員	養護教諭	事務職員	栄養教諭	栄養職員	用務員	給食調理員	嘱託			
								校医	歯科医	薬剤師	
小学校	名張	21	1	1	1		1		1	1	1
	蔵持	12	1	1			1	3	1	1	1
	薦原	11	1	1			1	3	1	1	1
	比奈知	20	1	1			1	4	1	1	1
	美旗	23	1	1		1	1		1	1	1
	箕曲	12	1	1			1	2	1	1	1
	錦生赤目	16	1	1			1	3	1	1	1
	桔梗が丘	24	1	1		1	1		1	1	1
	桔梗が丘南	17	1	2			1	4	1	1	1
	桔梗が丘東	11	1	1			1	2	1	1	1
	つつじが丘	30	1	1		1	1		2	2	1
	すずらん台	12	1	1			1	3	1	1	1
	梅が丘	20	1	1	1		1		1	1	1
	百合が丘	23	1	1	1		1		1	1	1
合計	252	14	15	3	3	14	24	15	15	14	
中学校	名張	29	1	1			1		1	1	1
	赤目	31	1	1			1		1	1	1
	桔梗が丘	20	1	1			1		1	1	1
	北	39	1	1			1		2	2	1
	南	21	1	1			1		1	1	1
	合計	140	6	5	0	0	5	0	6	6	5
幼稚園	名張	7							1	1	1
	桔梗南	7							1	1	1
	合計	14	0	0	0	0	0	0	2	2	2

※養護助教諭、事務補助員、栄養補助員含む。
 ※上記嘱託のうち、歯科医は3名、薬剤師は10名が兼務で対応。

4. 小・中学校通学区域一覧

(小学校区一覧表)

指定小学校	学区
名張小学校	桜ヶ丘、平尾、丸之内、中町、上本町、柳原町、鍛冶町、本町、新町、南町、豊後町、木屋町、元町、榊町、栄町、松崎町、朝日町、上八町、東町、希中央1番町、希中央2番町、希中央3番町、希中央4番町、希中央5番町、鴻之台2番町、鴻之台3番町、鴻之台4番町、鴻之台5番町
蔵持小学校	鴻之台1番町、蔵持町里、蔵持町原出(国道165号沿東側を除く区域)、蔵持町芝出、緑が丘東、緑が丘中、緑が丘西
薦原小学校	薦生、八幡、西田原、鶴山、家野、葛尾、さつき台1番町、さつき台2番町
美旗小学校	新田、美旗中村(池之谷、寺之前、東徳明、大谷、比円丈を除く区域)、東田原、上小波田(狭間、志ん屋くの国道165号沿北側を除く区域)、下小波田(2021番地1、2021番地2を除く区域)、西原町、南古山、美旗町中1番、美旗町中2番、美旗町中3番、美旗町南西原、美旗町藤が丘
比奈知小学校	下比奈知、上比奈知、滝之原、富貴ヶ丘1番町、富貴ヶ丘2番町、富貴ヶ丘3番町、富貴ヶ丘4番町、富貴ヶ丘5番町、富貴ヶ丘6番町、上長瀬、長瀬(中並を除く区域)
錦生赤目小学校	黒田、結馬、井手、安部田、矢川、上三谷、竜口、赤目町丈六、赤目町相楽、赤目町新川、赤目町檀、赤目町星川、赤目町柏原、赤目町一ノ井、赤目町長坂、赤目町すみれが丘
箕曲小学校	夏見(横内を除く区域)、瀬古口、箕曲中村、中知山
桔梗が丘小学校	桔梗が丘1番町1街区、桔梗が丘1番町2街区、桔梗が丘1番町3街区、桔梗が丘1番町4街区、桔梗が丘1番町5街区、桔梗が丘1番町6街区、桔梗が丘2番町1街区、桔梗が丘2番町2街区、桔梗が丘2番町3街区、桔梗が丘2番町4街区、桔梗が丘2番町5街区、桔梗が丘2番町6街区、桔梗が丘2番町7街区、桔梗が丘3番町1街区、桔梗が丘3番町2街区、桔梗が丘3番町3街区、桔梗が丘3番町4街区、桔梗が丘西1番町、桔梗が丘西2番町1街区、桔梗が丘西2番町2街区、桔梗が丘西2番町3街区、桔梗が丘西3番町1街区、桔梗が丘西3番町2街区、桔梗が丘西3番町3街区、桔梗が丘西4番町1街区、桔梗が丘西4番町2街区、桔梗が丘西4番町3街区、桔梗が丘西5番町1街区、桔梗が丘西5番町2街区、桔梗が丘西5番町3街区、桔梗が丘西6番町1街区、桔梗が丘西6番町2街区、桔梗が丘西7番町
桔梗が丘南小学校	蔵持町原出のうち国道165号沿東側の区域、桔梗が丘5番町1街区、桔梗が丘5番町2街区、桔梗が丘5番町3街区、桔梗が丘5番町4街区、桔梗が丘5番町5街区、桔梗が丘5番町6街区、桔梗が丘5番町7街区、桔梗が丘5番町8街区、桔梗が丘5番町9街区、桔梗が丘5番町10街区、桔梗が丘5番町11街区、桔梗が丘5番町12街区、桔梗が丘南1番町1街区、桔梗が丘南1番町2街区、桔梗が丘南1番町3街区、桔梗が丘南2番町1街区、桔梗が丘南2番町2街区、桔梗が丘南3番町1街区、桔梗が丘南3番町2街区、桔梗が丘南3番町3街区、桔梗が丘南4番町1街区
桔梗が丘東小学校	美旗中村のうち池之谷、寺之前、東徳明、大谷、比円丈の区域、上小波田のうち狭間、志ん屋くの国道165号沿北側の区域、下小波田のうち2021番地1、2021番地2の区域、美旗町池の台東、美旗町池の台西、桔梗が

	丘4番町1街区、桔梗が丘4番町2街区、桔梗が丘4番町3街区、桔梗が丘4番町4街区、桔梗が丘4番町5街区、桔梗が丘4番町6街区、桔梗が丘4番町7街区、桔梗が丘6番町1街区、桔梗が丘6番町2街区、桔梗が丘6番町3街区、桔梗が丘7番町1街区、桔梗が丘7番町2街区、桔梗が丘7番町3街区、桔梗が丘8番町1街区、桔梗が丘8番町2街区、桔梗が丘8番町3街区、桔梗が丘8番町4街区、桔梗が丘8番町5街区
つつじが丘小学校	つつじが丘北1番町、つつじが丘北2番町、つつじが丘北3番町、つつじが丘北4番町、つつじが丘北5番町、つつじが丘北6番町、つつじが丘北7番町、つつじが丘北8番町、つつじが丘北9番町、つつじが丘北10番町、つつじが丘南1番町、つつじが丘南2番町、つつじが丘南3番町、つつじが丘南4番町、つつじが丘南5番町、つつじが丘南6番町、つつじが丘南7番町、つつじが丘南8番町、春日丘1番町、春日丘2番町、春日丘3番町、春日丘4番町、春日丘5番町、春日丘6番町、春日丘7番町、神屋、奈垣、布生、長瀬のうち中並の区域
すずらん台小学校	すずらん台東1番町、すずらん台東2番町、すずらん台東3番町、すずらん台東4番町、すずらん台東5番町、すずらん台西1番町、すずらん台西2番町、すずらん台西3番町、すずらん台西4番町
梅が丘小学校	大屋戸、松原町、夏秋、短野、下三谷、梅が丘北1番町、梅が丘北2番町、梅が丘北3番町、梅が丘北4番町、梅が丘北5番町、梅が丘南1番町、梅が丘南2番町、梅が丘南3番町、梅が丘南4番町、梅が丘南5番町
百合が丘小学校	夏見のうち横内の区域、青蓮寺、百合が丘東1番町、百合が丘東2番町、百合が丘東3番町、百合が丘東4番町、百合が丘東5番町、百合が丘東6番町、百合が丘東7番町、百合が丘東8番町、百合が丘東9番町、百合が丘西1番町、百合が丘西2番町、百合が丘西3番町、百合が丘西4番町、百合が丘西5番町、百合が丘西6番町、南百合が丘

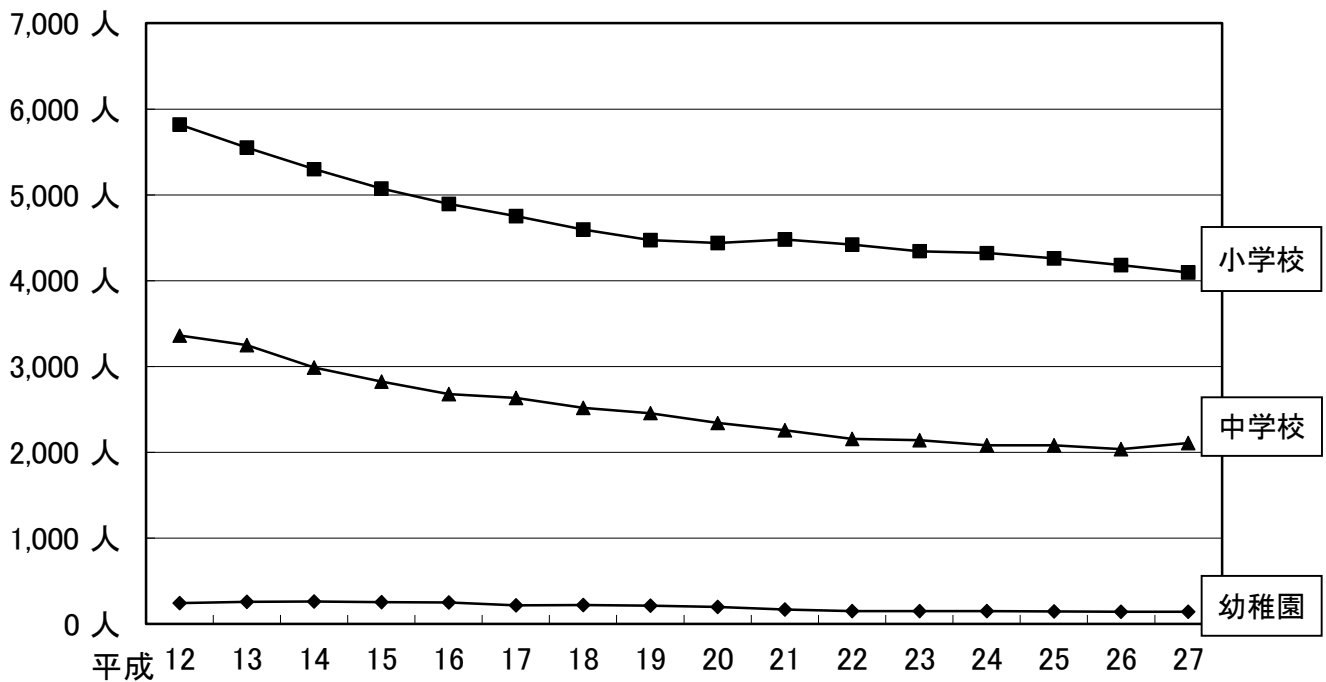
(中学校区一覧表)

指定中学校	学区
名張中学校	桜ヶ丘、平尾、丸之内、中町、上本町、柳原町、鍛冶町、本町、新町、南町、豊後町、木屋町、元町、榊町、栄町、松崎町、朝日町、上八町、東町、希中央1番町、希中央2番町、希中央3番町、希中央4番町、希中央5番町、鴻之台2番町、鴻之台3番町、鴻之台4番町、鴻之台5番町、大屋戸、松原町、夏秋、短野、下三谷、梅が丘北1番町、梅が丘北2番町、梅が丘北3番町、梅が丘北4番町、梅が丘北5番町、梅が丘南1番町、梅が丘南2番町、梅が丘南3番町、梅が丘南4番町、梅が丘南5番町、下比奈知、上比奈知、滝之原、富貴ヶ丘1番町、富貴ヶ丘2番町、富貴ヶ丘3番町、富貴ヶ丘4番町、富貴ヶ丘5番町、富貴ヶ丘6番町、上長瀬、長瀬(中並を除く区域)
赤目中学校	黒田、結馬、井手、安部田、矢川、上三谷、竜口、赤目町丈六、赤目町相楽、赤目町新川、赤目町檀、赤目町星川、赤目町柏原、赤目町一ノ井、赤目町長坂、赤目町すみれが丘、夏見、瀬古口、箕曲中村、青蓮寺、中知山、百合が丘東1番町、百合が丘東2番町、百合が丘東3番町、百合が丘東4番町、百合が丘東5番町、百合が丘東6番町、百合が丘東7番町、百合が丘東8番町、百合が丘東9番町、百合が丘西1番町、百合が丘西2番町、百合が丘西3番町、百合が丘西4番町、百合が丘西5番町、百合が丘西6番町、南百合が丘

桔梗が丘中学校	鴻之台1番町、蔵持町里、蔵持町原出（国道165号沿東側を除く区域）、蔵持町芝出、緑が丘東、緑が丘中、緑が丘西、桔梗が丘1番町1街区、桔梗が丘1番町2街区、桔梗が丘1番町3街区、桔梗が丘1番町4街区、桔梗が丘1番町5街区、桔梗が丘1番町6街区、桔梗が丘2番町1街区、桔梗が丘2番町2街区、桔梗が丘2番町3街区、桔梗が丘2番町4街区、桔梗が丘2番町5街区、桔梗が丘2番町6街区、桔梗が丘2番町7街区、桔梗が丘3番町1街区、桔梗が丘3番町2街区、桔梗が丘3番町3街区、桔梗が丘3番町4街区、桔梗が丘西1番町、桔梗が丘西2番町1街区、桔梗が丘西2番町2街区、桔梗が丘西2番町3街区、桔梗が丘西3番町1街区、桔梗が丘西3番町2街区、桔梗が丘西3番町3街区、桔梗が丘西4番町1街区、桔梗が丘西4番町2街区、桔梗が丘西4番町3街区、桔梗が丘西5番町1街区、桔梗が丘西5番町2街区、桔梗が丘西5番町3街区、桔梗が丘西6番町1街区、桔梗が丘西6番町2街区、桔梗が丘西7番町
北中学校	蔵持町原出のうち国道165号沿東側の区域、薦生、八幡、西田原、鶴山、家野、葛尾、さつき台1番町、さつき台2番町、新田、美旗中村、東田原、上小波田、下小波田、西原町、南古山、美旗町中1番、美旗町中2番、美旗町中3番、美旗町池の台東、美旗町池の台西、美旗町南西原、美旗町藤が丘、すずらん台東1番町、すずらん台東2番町、すずらん台東3番町、すずらん台東4番町、すずらん台東5番町、すずらん台西1番町、すずらん台西2番町、すずらん台西3番町、すずらん台西4番町、桔梗が丘4番町1街区、桔梗が丘4番町2街区、桔梗が丘4番町3街区、桔梗が丘4番町4街区、桔梗が丘4番町5街区、桔梗が丘4番町6街区、桔梗が丘4番町7街区、桔梗が丘5番町1街区、桔梗が丘5番町2街区、桔梗が丘5番町3街区、桔梗が丘5番町4街区、桔梗が丘5番町5街区、桔梗が丘5番町6街区、桔梗が丘5番町7街区、桔梗が丘5番町8街区、桔梗が丘5番町9街区、桔梗が丘5番町10街区、桔梗が丘5番町11街区、桔梗が丘5番町12街区、桔梗が丘6番町1街区、桔梗が丘6番町2街区、桔梗が丘6番町3街区、桔梗が丘7番町1街区、桔梗が丘7番町2街区、桔梗が丘7番町3街区、桔梗が丘8番町1街区、桔梗が丘8番町2街区、桔梗が丘8番町3街区、桔梗が丘8番町4街区、桔梗が丘8番町5街区、桔梗が丘南1番町1街区、桔梗が丘南1番町2街区、桔梗が丘南1番町3街区、桔梗が丘南2番町1街区、桔梗が丘南2番町2街区、桔梗が丘南3番町1街区、桔梗が丘南3番町2街区、桔梗が丘南3番町3街区、桔梗が丘南4番町1街区
南中学校	つつじが丘北1番町、つつじが丘北2番町、つつじが丘北3番町、つつじが丘北4番町、つつじが丘北5番町、つつじが丘北6番町、つつじが丘北7番町、つつじが丘北8番町、つつじが丘北9番町、つつじが丘北10番町、つつじが丘南1番町、つつじが丘南2番町、つつじが丘南3番町、つつじが丘南4番町、つつじが丘南5番町、つつじが丘南6番町、つつじが丘南7番町、つつじが丘南8番町、春日丘1番町、春日丘2番町、春日丘3番町、春日丘4番町、春日丘5番町、春日丘6番町、春日丘7番町、神屋、奈垣、布生、長瀬のうち中並の区域

5. 幼稚園、小学校、中学校別の園児、児童、生徒数等の年度別推移

(1) 幼稚園、小学校、中学校別の園児、児童、生徒数の年度別推移 毎年5月1日現在



年度		平成															
		12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
園児数 児童数 中学校 (人)	幼稚園	244	256	262	253	248	216	220	211	196	167	149	150	149	144	142	141
	小学校	5,820	5,552	5,301	5,074	4,895	4,755	4,598	4,476	4,443	4,484	4,422	4,345	4,322	4,260	4,182	4,096
	中学校	3,361	3,250	2,988	2,825	2,680	2,634	2,522	2,456	2,341	2,258	2,156	2,142	2,082	2,083	2,038	2,107
H12 年度を 100 とした 推移	幼稚園	100	104.9	107.4	103.7	101.6	88.5	90.2	86.5	80.3	68.4	61.1	61.5	61.1	59.0	58.2	57.8
	小学校	100	95.4	91.1	87.2	84.1	81.7	79.0	76.9	76.3	77.0	76.0	74.7	74.3	73.2	71.9	70.4
	中学校	100	96.7	88.9	84.1	79.7	78.4	75.0	73.1	69.7	67.2	64.1	63.7	61.9	62.0	60.6	62.7

(2) 幼稚園、小学校、中学校別のクラス数（普通学級・特別支援学級・合計）の年度別推移

年度	平成																
	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	
幼稚園	9	10	10	10	10	9	9	8	8	7	8	8	8	7	7	8	
小学校	普通	198	189	182	178	178	174	175	170	167	169	168	174	170	167	157	152
	特別支援	23	22	23	25	23	21	23	29	32	33	33	34	34	35	34	34
	合計	221	211	205	203	201	195	198	199	199	202	201	208	204	202	191	186
中学校	普通	90	88	82	79	76	78	74	69	70	68	64	64	61	61	60	62
	特別支援	8	8	7	7	7	9	10	10	10	10	12	11	11	13	14	14
	合計	98	96	89	86	83	87	84	79	80	78	76	75	72	74	74	76

(3) 幼稚園、小学校、中学校別の1クラス当たりの園児、児童、生徒数の年度別推移

年度	平成															
	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
幼稚園	27.1	25.6	26.2	25.3	24.8	24.0	24.4	26.4	24.4	23.8	18.6	18.8	18.6	20.6	20.2	17.6
小学校	29.2	29.1	28.9	28.3	27.2	27.0	25.9	25.9	26.1	25.9	25.6	24.2	24.6	24.7	26.6	26.0
中学校	37.2	36.7	36.2	35.5	35.0	33.5	33.7	35.2	33.0	32.7	33.1	32.8	33.5	33.4	33.9	32.9

※ 普通学級児童数÷普通学級数で計算

(4) 教員1人当たりの園児、児童、生徒数の年度別推移

年度	平成															
	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
幼稚園	11.6	12.5	12.7	12.4	10.3	10.0	11.7	10.9	9.3	9.3	8.8	8.3	8.3	10.3	10.9	10.1
小学校	18.8	18.2	17.6	17.5	17.7	17.0	16.4	16.4	16.4	15.7	15.7	15.5	15.9	15.6	16.5	16.3
中学校	18.5	18.0	17.2	16.9	16.2	16.1	15.8	15.5	15.2	14.3	15.1	16.0	15.3	15.1	14.8	15.1

※この表における教員とは、校長、教頭、教諭、常勤講師を指します。

6. 中学校卒業生進路状況

(平成27年4月現在の中学校卒業生進路状況調査による)

進路先	平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	人数	割合 (%)	人数	割合 (%)	人数	割合 (%)	人数	割合 (%)	人数	割合 (%)	人数	割合 (%)	人数	割合 (%)
市内県立高等学校	430	52.9	413	51.8	412	55.2	334	47.2	342	48.7	368	50.4	316	49.1
伊賀地区内県立高等学校(名張市を除く)	172	21.1	193	24.2	150	20.1	145	20.5	152	21.7	130	17.8	121	18.8
県内県立高等学校(伊賀地域を除く)	85	10.4	79	10.0	70	9.4	80	11.3	80	11.4	108	14.8	93	14.5
県外県立高等学校	7	0.9	9	1.1	4	0.5	8	1.1	5	0.7	4	0.5	5	0.8
県内私立高等学校	31	3.9	37	4.6	31	4.2	38	5.4	49	7.0	27	3.7	21	3.3
県外私立高等学校	42	5.2	35	4.4	27	3.6	42	5.9	31	4.4	41	5.6	36	5.6
国立高等専門学校	5	0.6	5	0.6	6	0.8	7	1.0	7	1.0	9	1.2	7	1.1
私立高等専門学校	3	0.4	7	0.9	27	3.6	34	4.8	20	2.8	31	4.2	32	5
特別支援学校	10	1.2	5	0.6	10	1.3	10	1.4	9	1.3	6	0.8	8	1.2
その他	27	3.4	15	1.9	9	1.2	9	1.3	7	1.0	6	0.8	4	0.6
合計	812	100	798	100	746	100	707	100	702	100	730	100	643	100

※その他については、高等専修学校、就職などです。

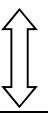
※県立定時制通信制高等学校については、県立高等学校に、私立通信制は私立高等学校に含んでいます。

7. 小中学校特別支援学級の状況

平成27年5月1日現在

学 校	学級数	学年児童生徒数						合計
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	
小学校(14ヶ所)合計	34 学級	24	25	28	26	21	25	149
中学校(5ヶ所)合計	14 学級	25	21	21				67

8. 特別支援教育の流れとコーディネーターの活動内容

特別支援教育の流れ	コーディネーターの役割
(1) 担任の気づき  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> コーディネーター <第1次支援> </div>	① 情報収集 ・ 対象児童生徒の観察 ・ データの集約 ② 担任への助言
(2) 校内委員会への児童生徒の状況報告 及び対象児の実態把握 <アセスメントシートの活用> <個別の指導計画「学校の様子」欄の記入>	③ 校内委員会の招集・運営 ④-1 個別の指導計画の作成と管理 (アセスメントシートの管理) ⑤-1 保護者との連携 (担任との調整・カウンセリング)
(3) 個別の指導計画の目標の設定 <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-top: 10px;"> 校内支援体制の方向付けの確認 ① 校内支援の継続 ② 外部支援の活用 </div>	④-2 個別の指導計画の作成と管理 (個別の指導計画の作成への助言、管理) ⑤-2 保護者との連携 (個別の指導計画の説明と合意) ⑥ 外部機関との連携 (チーフコーディネーターへの連絡)
チーフコーディネーターへの連絡<第2次支援> ① チーフコーディネーターによる事案の整理 ② チーフコーディネーターによるコンサルテーション	
(4) 実践（ケース会議）と評価 有効な手だての構築	⑦ ケース会議の運営 ④-3 個別の指導計画の作成と管理 (個別の指導計画の評価と改善)
外部機関（子ども発達支援センター・つばき学園・あすなろ学園等）の介入<第3次支援>	
(5) 改善と次年度に向けて 個別の教育支援計画への記入 引き継ぎ事項の確認	④-4 個別の指導計画の作成と管理 (個別の指導計画のまとめと総括) ⑤-3 保護者との連携 (評価に係る説明と合意・引き継ぎの合意)
(6) 次年度への引き継ぎ	⑧ 保・幼と小、小と中の情報交換

特別支援教育コーディネーター配置校の推移

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
配置校数	22校	22校	22校	19校	19校

9. 通級指導教室活用状況

平成27年5月1日現在

種別	活用者数						
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
言語	2	6	0	2	3	3	16
難聴	0	1	0	1	0	1	3
発達障がい	1	1	6	1	0	1	10
合計	3	8	6	4	3	5	29

言語通級指導教室

趣旨	吃音、構音障がい等言葉に関して特別な支援の必要がある児童に対して、週8時間を上限に拠点校で指導する。
拠点校	桔梗が丘南小学校

難聴通級指導教室

趣旨	難聴等聞こえに関して特別な支援の必要がある児童に対して、週8時間を上限に拠点校で指導する。
拠点校	美旗小学校

発達障がい通級指導教室

趣旨	様々な環境の中で、もっている力を発揮できず、特別な支援の必要がある児童に対して、週8時間を上限に拠点校で実施する。
拠点校	名張小学校・百合が丘小学校

<通級決定までの流れ>

保護者からの通級希望に対し、学校から市教育委員会に通級指導実施の検討依頼がなされ、教育支援委員会（言語・難聴）または、通級指導審議委員会（発達障がい）で検討した上、通級を決定している。

10. ALT（外国語指導助手）の活動内容・配置状況

（1）小学校ALT

<活動内容>

- ・小学校における日本人教師の外国語授業の補助
- ・小学校における外国語活動及び国際理解教育
- ・外国語教材作成の補助
- ・日本人外国語担当教員等に対する語学に対する現職研修の補助
- ・外国語担当指導主事や外国語担当教員等に対する語学に関する情報の提供

<配置状況>

年度（平成）	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
配置状況	2名	2名	2名	3名	3名	3名	3名	3名

（2）中学校ALT

<活動内容>

- ・小・中学校における日本人教師の外国語授業の補助
- ・小・中学校における国際理解教育
- ・外国語教材作成の補助
- ・日本人外国語担当教員等に対する語学に対する現職研修の補助
- ・外国語担当指導主事や外国語担当教員等に対する語学に関する情報の提供
- ・外国語関連クラブ活動等への協力
- ・外国語スピーチコンテストへの協力

<配置状況>

年度（平成）	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
配置状況	2名	2名	2名	2名	2名	2名	2名	2名

11. 不登校児童生徒の状況

<不登校とは>

文部科学省の定義では、何らかの心理的、情緒的、身体的あるいは社会的要因・背景により（病気や経済的理由によるものなどを除く）、児童生徒が長期（年間欠席日数30日以上）に登校しないあるいはしたくともできない状況にあることをいう。

<最近の不登校児童生徒の出現率（全国・三重県・名張市）>

	全 国 (%)		三 重 県 (%)		名 張 市 (%)	
	小学校	中学校	小学校	中学校	小学校	中学校
平成16年度	0.32	2.73	0.34	2.88	0.20	3.39
平成17年度	0.32	2.75	0.32	2.76	0.29	3.30
平成18年度	0.33	2.86	0.36	3.02	0.59	4.27
平成19年度	0.34	2.91	0.34	3.01	0.47	3.99
平成20年度	0.32	2.89	0.35	3.00	0.47	3.18
平成21年度	0.32	2.89	0.35	3.00	0.42	2.35
平成22年度	0.32	2.74	0.33	2.91	0.27	2.37
平成23年度	0.33	2.64	0.34	2.83	0.58	1.63
平成24年度	0.32	2.58	0.39	2.66	0.53	2.11
平成25年度	0.36	2.69	0.49	2.63	0.75	1.82
平成26年度					0.60	2.65

※平成26年度全国・三重県の出現率については、平成27年秋以降に公表

12. スクールカウンセラーの活動内容・配置状況

<活動内容>

スクールカウンセラーは、児童生徒及び保護者に対してカウンセリングを行うとともに、校内におけるカウンセリングの実践に関する研修等において、教職員を指導・助言・援助する。

<配置状況>

市内の5つの中学校区に各1名ずつ配置している。平成27年度は、市内全小中学校に配置している。

また、中学校を拠点校として、それぞれ中学校区内の小学校を対象校として同一のカウンセラーを配置し小中連携を図る。

〈配置校〉・名張中学校、名張小学校、比奈知小学校、梅が丘小学校
・赤目中学校、錦生赤目小学校、百合が丘小学校、箕曲小学校
・桔梗が丘中学校、蔵持小学校、桔梗が丘小学校
・北中学校、薦原小学校、美旗小学校、桔梗が丘南小学校、
桔梗が丘東小学校、すずらん台小学校
・南中学校、つつじが丘小学校

13. 教育相談会（スーパーバイズ）の実施内容

普通学級に在籍する児童生徒を中心に、障がいがあることによって特別な支援が必要な児童生徒に対する支援・指導について悩みを抱えている教職員が、専門医による助言を受ける。

<スーパーバイズの実施回数>

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
実施回数	9回	8回	5回	5回	6回	7回

14. 学校生活支援ボランティアの登録状況

平成 24 年度

平成 24 年 8 月 1 日現在

学 校 名	登 録 者 数	ボランティア区分（複数選択）									新規と更新	
		A	B	C	D	E	F	G	H	I	更新	新規
小学校	556	192	93	147	42	7	87	34	2	1	472	84
中学校	58	1	9	3	6	3	3	2	0	30	49	9
適応指導教室	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
教育研究所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	614	193	102	150	48	10	90	36	2	31	521	93

平成 25 年度

平成 25 年 5 月 31 日現在

学 校 名	登 録 者 数	ボランティア区分（複数選択）									新規と更新	
		A	B	C	D	E	F	G	H	I	更新	新規
小学校	505	188	92	151	34	6	51	1	2	1	476	29
中学校	58	0	9	3	6	4	4	3	0	29	54	4
教育センター	3	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	3
合 計	566	188	101	154	40	10	56	4	2	31	530	36

平成 26 年度

平成 26 年 7 月 14 日現在

学 校 名	登 録 者 数	ボランティア区分（複数選択）									新規と更新	
		A	B	C	D	E	F	G	H	I	更新	新規
小学校	469	120	67	136	33	5	83	2	26	20	371	98
中学校	55	7	12	3	7	1	6	4	0	22	48	7
教育センター	5	0	0	1	1	0	2	1	0	0	5	0
合 計	529	127	79	140	41	6	91	7	26	42	424	105

平成 27 年度

平成 27 年 4 月 1 日現在

学 校 名	登 録 者 数	ボランティア区分（複数選択）									新規と更新	
		A	B	C	D	E	F	G	H	I	更新	新規
小学校	487	125	78	132	33	7	88	2	27	23	371	116
中学校	80	6	12	21	10	1	11	4	0	42	49	31
教育センター	6	0	0	1	1	1	2	1	0	0	5	1
合 計	573	131	90	154	44	9	101	7	27	65	425	148

[区分の内容]

A:登下校時及び校内外活動の安全の支援

B:校舎の補修、除草、美化等の環境整備の支援

C:学校図書館活動の支援(図書の整理、読み聞かせなど)

D:クラブ活動の支援

E:児童への生活支援(車椅子の介助・学習支援など)

F:教科学習・活動の支援(専門技能、英会話、調理・服飾関係の実習、楽器演奏など)

G:教科外活動の支援(体験談、伝統芸能・文化など)

H:動植物の世話の支援

I:児童とのふれあい(囲碁、将棋、昔話、体験談、さまざまな相談など)

15. 日本スポーツ振興センター「災害共済給付制度」適用の事故災害発生件数・医療費給付額の年度別推移

校種	平成 22 年度		平成 23 年度		平成 24 年度		平成 25 年度		平成 26 年度	
	件数	給付額 (円)	件数	給付額 (円)	件数	給付額 (円)	件数	給付額 (円)	件数	給付額 (円)
小学校	292	2,102,337	339	2,378,277	370	3,103,187	304	2,430,594	310	2,224,622
中学校	316	3,849,848	324	4,136,008	300	3,545,713	264	3,951,228	269	3,846,865
計	608	5,952,185	663	6,514,285	670	6,648,900	568	6,381,822	579	6,071,487

16. 遠距離通学費補助の内容（基準）と交付状況

（目的）名張市立学校へ遠距離通学する児童生徒の保護者に対し、通学費の一部を補助することで保護者の経済的負担の軽減を図るとともに、対象児童を安全に通学させることにより、義務教育の円滑な運営を行います。

（補助内容）名張市立学校へ遠距離通学（通学距離が片道概ね4キロメートル以上が基本）する児童生徒及び特別支援学級に在籍する児童生徒の保護者に対し、公共交通機関（バス）、自動車及び自転車による通学費の一部を補助します。

○交通機関利用者

最も合理的かつ経済的な経路における年間定期料金から、1区間分の年間定期料金に12分の11を乗じて得た額を差し引いた額。ただし、学校統廃合に伴う遠距離通学補助については、年間通学定期料金から保護者負担分（1区間分の年間通学定期料金の1/2）を差し引いた額を補助金として支給。

○自転車通学者（中学校）

通学のために使用する自転車を新規購入する場合の購入費用相当額。
就学期間を通じて1台限りとし、17,000円を限度とする。

○自動車による送迎

次に掲げる区分に応じて、それぞれ次に掲げる額の11か月分。

ア 片道5キロメートル未満	月額 2,000円
イ 片道5キロメートル以上10キロメートル未満	月額 4,100円
ウ 片道10キロメートル以上15キロメートル未満	月額 6,500円
エ 片道15キロメートル以上	月額 8,900円

校種	平成 22 年度		平成 23 年度		平成 24 年度		平成 25 年度		平成 26 年度	
	対象者 (人)	給付額 (千円)	対象者 (人)	給付額 (千円)	対象者 (人)	給付額 (千円)	対象者 (人)	給付額 (千円)	対象者 (人)	給付額 (千円)
小学校	145	2,402	156	2,563	155	2,544	147	2,343	132	1,404
中学校	371	8,786	444	10,093	375	8,950	399	9,059	396	9,073
計	516	11,188	600	12,656	530	11,494	546	11,402	528	10,477

17. 就学援助の内容（基準）と援助状況

（対象）次のいずれかに該当する世帯

1. 児童扶養手当を受給している世帯
2. 前年度または本年度に市民税が非課税である世帯
3. 前年の所得税が非課税である世帯
4. 前年度または本年度に生活保護が停止又は廃止になった世帯

5. 前年度に市民税、固定資産税、個人事業税、国民年金保険料
又は国民健康保険税が減免又は免除されている世帯
6. 生活福祉資金の貸与を受けている世帯
7. 失業対策事業適格者手帳を有する又は公共職業安定所に登録した日雇い労働者の世帯
8. 前年の世帯の所得が、生活保護基準の1.2倍以内である世帯
9. その他経済的に児童生徒の就学に支障のある世帯

(援助内容) 就学援助費の種類は、次に掲げるものとする。ただし、生活保護法により援助が行われているものに対しては修学旅行費のみ支給。就学援助費の額は、文部科学省が定める国の補助限度額を基準として教育委員会が定めています。

【小学生】学用品通学用品費：第一学年11,420円、その他の学年13,650円。新入学児童学用品費：20,470円

【中学生】学用品通学用品費：第一学年22,320円、その他の学年24,550円。新入学児童学用品費：23,550円

【共通】通学費：名張市遠距離通学等児童生徒通学費補助金の交付対象で、公共交通機関を利用する場合に実費を支給。修学旅行費：実費。宿泊有校外活動費：交通費、見学料のみ支給。医療費：自己負担分。

給付額 (千円)	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	対象者 (人)	給付額 (千円)	対象者 (人)	給付額 (千円)	対象者 (人)	給付額 (千円)	対象者 (人)	給付額 (千円)	対象者 (人)	給付額 (千円)
小学校	548	34,307	531	32,316	506	31,477	492	30,772	497	31,230
中学校	261	12,642	290	14,470	267	15,448	300	14,803	290	16,158
計	809	46,949	821	46,786	773	46,925	792	45,575	787	47,388

18. 特別支援教育奨励費の内容（基準）と援助状況

(対象) 特別支援学級に就学する児童の保護者のうち、世帯の所得が生活保護基準の2.5倍以内の者。2.5倍以上の世帯については、通学費、交流及び共同学習交通費が支給対象となり、いずれも2分の1が支給額となる。

(援助内容) 奨励費の額は、文部科学省が定める国の補助限度額を基準として教育委員会が定めています。

【小学生】学用品：5,710円。新入学児童学用品費：10,235円

【中学生】学用品：11,160円。新入学児童学用品費：11,775円

【共通】通学費：小学生4km以上、中学生6km以上実費。学校給食費：実費の1/2。修学旅行費：実費の1/2。宿泊有校外活動費：交通費、見学料の1/2。通学費、交流及び共同学習交通費：実費。

校種	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	対象者 (人)	給付額 (千円)	対象者 (人)	給付額 (千円)	対象者 (人)	給付額 (千円)	対象者 (人)	給付額 (千円)	対象者 (人)	給付額 (千円)
小学校	91	2,941	88	2,766	90	2,874	99	3,152	99	3,220
中学校	28	834	26	699	24	693	30	697	40	1,073
計	119	3,775	114	3,465	114	3,567	129	3,849	139	4,293

19. 名張市奨学金の経過

(平成 27 年 3 月 31 日現在)

年度	新規支給 人員		新規貸付 人員		支給額 (千円) (継続者含)	貸付額 (千円) (継続者 含)
	高校	大学	高校	大学		
S. 41	2				60	
42	2				120	
43	2				180	
44	2	1			230	
45	2	1			280	
46	2	1			330	
47	2	1			380	
48	2	1			330	
49	2	1			380	
50	2	1			650	
51	2	1			650	
52	2	2			650	
53	2	2			720	
54	2	2			790	
55	2	2			860	
56	3	3			980	
57	3	3			1,050	
58	3	3			1,220	
59	1	3			1,140	
60	3	3			1,560	
61	0	3			1,440	
62	1	3			1,440	
63	2	2			1,280	
H. 元	1	2			1,240	
2	1	3			1,240	
3	2	3			1,340	
4	1	3			1,440	
5	3	3			1,560	
6	2	3			1,560	
7	1	3			1,560	
8	2	3			1,500	
9	1	3			1,540	
10	1	3			1,540	
11	1	3			1,080	
12	3	3			1,300	
13	0	3			1,240	
14	3	3			1,460	
15	1	3			1,440	
16	3	3			1,520	
17	3	3			1,480	
18	4	4			2,282	
19	4	4			2,662	
20	1	4			2,448	
21	4	4			2,496	
22	4	4			2,496	
23	10	10	2	5	3,936	1,950
24	10	10	4	4	4,368	3,300
25	10	10	3	2	3,960	3,840
26	10	6	9	1	4,225	5,100
総計	132	145	18	12	千円 69,633	千円 14,190
	277		30			

○名張市奨学金造成積立基金残高
(平成 27 年 3 月 31 日現在)

36,145,527円

○26年度末までの支給者・貸付者

支給	高校	132名	貸付	高校	18名
	大学	145名		大学	12名
	計	277名		計	30名

○26年度末までの支給・貸付総額

支給 69,633千円 **貸付** 14,190千円

<経過>

- ・昭和 39 年名張市奨学金造成積立て基金設置
- ・昭和 41 年高校生奨学金支給開始 (3 万円)
- ・昭和 44 年大学生奨学金支給開始 (5 万円)
- ・昭和 55 年支給額改正
(高校 3 万円→5 万円・大学 5 万円→7 万円)
- ・昭和 52 年支給人員改正
(大学 1 人→2 人)
- ・昭和 56 年支給人員改正
(高校 2 人→3 人・大学 2 人→3 人)
- ・昭和 60 年支給額改正
(高校 5 万円→6 万円・大学 7 万円→10 万円)
- ・平成 18 年支給人員、支給額改正
(高校 3 人→4 人・大学 3 人→4 人)
- ・平成 23 年度対象学年改正および支給人員改正 (新 1 年生のみ 4 名→全学年で 10 名へ)、一部支給額改正 (高校・高専 1～3 年 7 万 2 千円→6 万円)、貸付制度開始
- ・平成 26 年度貸付奨学金の延滞金の額を税制見直しにあわせ見直し (詳細は条例附則参照)、また、支給奨学金所得基準算定方法を、生活扶助基準引き下げ前の基準で算定するよう改正

◇平成 26 年度造成基金利息

44,452 円

◇平成 26 年度奨学金積立

10,000 円

◇平成 26 年度奨学金支給額

4,225,000 円

◇平成 26 年度基金繰入金

4,225,000 円

20. 名張市教育センター

(1) 運営方針

今、名張市は、将来を見据えた長期的な展望をもち、現在抱えている様々な教育課題に迅速かつ適切に対応し、これまで以上に学校と家庭、地域、関係機関が密接に連携した取組を行うことが求められています。

そのためには、高度で広範な機能を備えて事業を進めていく機関が必要であり、より質の高い教育実践ができる教職員の育成や学校・園、家庭をきめ細かく支援する機関が必要です。

開設から3年目を迎える教育センターにつきましては、様々な教育課題に迅速かつ的確に対応できる、本市の目指す教育を推進していくための中核機関として、より一層の充実を図ってまいります。

子どもや保護者、学校現場が抱える多様な課題に、初期段階で適切に対応し、関係機関との連携をより円滑に行うため、専門的な知識・経験を有するスクールソーシャルワーカーを新たに配置し、支援機能の拡充を図ります。また、教職員や保護者向けの研修や教育相談を充実させるとともに、適応指導教室におけるきめ細かな支援を中心に、不登校児童生徒の学校復帰を目指した取組を進めます。

学校を支援していただくボランティアへの研修やコーディネーターの養成、家庭教育の充実のために各地域や学校に派遣するスタッフの養成など、保護者や地域住民の皆様と連携した取組を進めます。さらには、子どもたちの体験や学びの場としての週末教育事業を充実させ、土曜日にも子ども、保護者や教職員がセンターを有効に活用できるよう取り組みます。

子ども発達支援センターやその他の関係機関との連携を強化し、支援が必要な小学校低学年の通常の学級に在籍する児童を対象とした発達支援教室「ばりっ子チャレンジ教室」や、小学校中学年の特別支援学級に在籍する児童を対象とした体験的宿泊学習「ばりっ子わくわくキャンプ」を充実させるなど、子どもの育ちと学びを総合的・継続的に支援していきます。

さらに、教育センターだよりやホームページ等により、積極的に情報発信を進め、より多くの皆様にご利用いただけるよう努めてまいります。

(2) 事業

①子どもの育ち・学びへの支援

○教育よろず相談

ア 電話相談、来室相談、臨床心理士による相談、スクールソーシャルワーカーによる相談

- ・保護者、教職員、児童生徒から教育相談を受ける。
- ・一次相談窓口として相談体制を整え、必要に応じて臨床心理士と連携を図る。
- ・名張市子どもセンター内にある相談窓口である青少年悩み相談、不登校相談、発達相談と緊密な連携を図り迅速な対応をすすめる。
- ・教職員のメンタルヘルス相談の充実を図る。

電話相談 月～土曜日 8時30分～17時15分

来室相談 月～土曜日 9時00分～17時00分(要予約)

※臨床心理士による相談 月曜日13時～19時(要予約)

イ 教育専門員、教育専門指導員、教育専門相談員、スクールソーシャルワーカーによる学校訪問

- ・管理職との面談により、学校経営に関する支援を行う。
- ・学校現場が抱える多様な課題に、初期段階で適切に対応し、関係機関との連携をより円滑に行う。
- ・学校の教育研究について助言及び支援を行う。
- ・授業を参観し、指導方法や児童生徒理解について指導助言を行う。

○不登校相談

- ・児童生徒、保護者、教職員から不登校に関する相談を受ける。
- ・臨床心理士による相談の場を設ける。
- ・学校訪問をし、管理職や担任等と共有し、支援方法について協議する。

電話相談	月～金曜日	8時30分～17時15分
来室相談	月～金曜日	14時30分～17時00分（要予約）
	土曜日	（月1回程度）（要予約）
※臨床心理士による相談	原則第4水曜日	13時～17時（要予約）
	原則毎週月曜日	13時～17時（要予約）

○発達相談

- ・子どもの発達に関する相談を保護者から初期相談として受ける。
- ・学校から三次支援として、発達に関する相談を受ける。
- ・必要に応じ、学校訪問をし、当該児童生徒を観察し教職員や保護者に助言すると共に、必要に応じて、臨床心理士や名張市立病院等関係機関と連携を図る。

○適応指導教室〔さくら教室〕

- ・通級する不登校児童生徒の学校生活への復帰や心理的発達及び自立を支援する。
- ・学校や関係機関と連携し、支援の方法について探る。

○発達支援教室〔ばりっ子チャレンジ教室〕

- ・小学校低学年を中心とした発達支援教室（通級指導的な教室）を開設する。
- ・小学校低学年を中心に、集団行動ができにくかったり、人との関係をうまく構築できなかつたりする社会性や行動面で困り感のある子どもに、小集団でのその困り感の原因やよりよい学校生活を送るための手立てを模索するとともに、それらを学校現場と情報共有しながら現場での支援の充実を図る。

○週末教育事業・出前支援

- ・『創造・探求・伝承』をキーワードに、「サイエンス」・「ものづくり」・「ICT」等の領域について、週末に体験や学びの場を提供する。
- ・学校を訪問し、困り感のある教員を支援するとともに、週末教育事業で得られた教材等を提供し、教員の授業力の向上を図る。

○学習支援事業・ボランティア支援事業

- ・生活困窮家庭の中学生への学習支援を、各家庭を訪問して行う。
- ・ひとり親家庭で支援が必要な小中学生を地域の施設へ集めて学習支援を行う。

②教育に関する調査・研究

○教育課題に関する調査・研究

- ・プロジェクト研究（市独自の今日的な教育課題を的確に捉えた先駆的調査研究）を行う。
- ・不登校児童生徒に関わる調査・研究（適応指導教室を中心に）行う。
- ・課題研究（特に必要とされる教育課題）を行う。
- ・学校・園研究（めざす子ども像の実現に向けた研究実践）を支援する。
- ・グループ研究（教科・領域研究）を行う。

○児童生徒支援事業等

- ・名張市小中学校音楽会
- ・名張市立学校・園美術展覧会
- ・もみじのつどい・中学校特別支援学級交流会
- ・体力向上のための取組
- ・読書活動推進のための取組

③教職員への支援

○教職員の資質向上のための研修を行う。

- ・教科・領域研修・・・音楽、図工・美術、書写、保健体育、理科、国語、道徳、特別支援教育等
- ・課題研修・・・幼児教育（就学前教育）、情報教育、郷土学習、教育相談、学力向上、子ども理解、体力向上、学級経営、危機管理、授業技術（スキルアップ）、特別支援教育等
- ・研究報告研修講座・・・内地留学・中央研修・長期研修・グループ研究・プロジェクト研究等
- ・職務研修・・・校長研修、教頭研修、学校経営研修講座
 マスター・ベーシック研修（学校教育室と連携）
 事務職員研修、養護教諭・助教諭研修、栄養教諭・学校栄養職員研修
- ・教育講演会・・・人権教育、生徒指導を含む、教育課題についての講演会を行う。
- ・自主研修への支援・・・教育センターを拠点にした自主研修の充実を図り積極的に参加できる環境を整える。

【平成27年度研修講座等計画】（平成27年6月現在）

種 別	講座数	内 容
教育講演会	1	教育講演会
教科・領域研修	8	体育、音楽、算数、小学校外国語活動等
課題研修	15	特別支援教育、学力向上、幼児教育等
研究報告研修講座	1	プロジェクト研究、課題研究の発表
職務研修	19	校長研修、学校経営研修講座等
自主研修への支援	9	ケースカンファレンス、教職員教養講座
保護者への支援	10	家庭教育連続講座、子育て研修会等
学校への支援	4	学校ボランティア研修会等
講座数 合計	67	

④学校と地域の連携への支援

○学校への支援

- ・名張市版学校支援地域本部事業の拡充と研究を行う。
- ・学校ボランティア室に、チーフコーディネーターを3名配置する。
- ・ボランティアの資質向上と情報交換の場として研修講座やボランティア・サロンを開催する。
- ・コーディネーターの養成と支援を行う。

学校ボランティア室

TEL 64-8864 FAX 64-8802

開室日 月～金曜日（水曜日を除く）

開室時間 9時～17時（12時～13時を除く）

○市民、保護者への支援

- ・家庭教育連続講座、子育て支援講演会を実施する。
- ・家庭教育講座スタッフ育成研修会の開催と学校のPTA行事や公民館行事等に人材派遣を行う。

⑤教育情報・資料の収集・提供

- ・学校教育に関わる情報・資料を提供する。
- ・家庭教育に関わる情報・資料を提供する。
- ・学校図書館を支援する。

平成26年度図書及び教育機器等の利用状況

図書・DVD・CD・VHS	利用人数	89人
	貸し出し数	184件
教育機器	貸し出し数	45件

(3) 利用時間

午前8時30分から、午後5時15分まで

(日曜日、祝日、12月29日から翌年1月3日までを除く)

(4) 場所

名張市百合が丘西5番町25番地 名張市子どもセンター内

名張市教育センター

事務室・教育よろず相談 (1F)

TEL 0595-64-8801

FAX 0595-64-8802

学校ボランティア室 (1F)

TEL 0595-64-8864

FAX 0595-64-8802

適応指導教室 (さくら教室) (2F)

TEL 0595-63-7830

FAX 0595-63-7830

第3 社会教育

1. 社会教育委員

平成27年6月1日現在

区分	氏名	委嘱年月日	備考
学校 関係者	山田 満	平成27年4月1日	校長会代表
	稲森 理伸	平成27年4月1日	校長会代表
社会教育 関係者	斉藤 健	平成18年6月10日	体育団体代表
	安藤 美穂	平成26年6月10日	P T A代表
	耕野 一仁	平成25年5月1日	文化団体代表
	山本 進	平成26年6月10日	公民館代表
	小引 福夫	平成27年5月29日	地域づくり組織代表
学 識 経 験 者	須曾野 仁志	平成24年6月21日	三重大学教授
	板井 正斉	平成22年6月10日	皇學館大学准教授
	若山 東男	平成24年6月10日	企業経営経験者 社会教育貢献者
	増岡 孝則	平成24年6月10日	社会教育経験者
家庭教育 関係者	澤田 田鶴子	平成16年6月10日	青少年健全育成関係者
	岡田 毬子	平成20年6月10日	家庭教育講師

2. 文化振興・文化財保護

(1) 文化団体会員数

区 分	音 楽	舞 踊	美 術	芸 能	生活文化	合 計
団体構成員数	445	186	20	172	10	833
(団体数)	(22)	(11)	(1)	(8)	(1)	(43)
個人会員数	9	0	6	4	1	20
会員数合計	454	186	26	176	11	853

(2) 指定文化財

種別 指定区分	建	絵	彫	工	書	典	考	民	史	名	記	歴	登	合
	築	画	刻	芸	跡	籍	古	俗	跡	勝	念	史	録	計
	物	画	刻	芸	跡	籍	古	俗	跡	勝	物	資料	文化財	
国			3	2					2	1			19	27
県	1	1	3	2		1	1	1	2		1			13
市		8	9	13	9		5	2	2		5	2		55
合 計	1	9	15	17	9	1	6	3	6	1	6	2	19	95

(3) 文化財施設入館者数

○名張藤堂家邸跡

	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
個 人	2,055	2,071	2,336	2,493	2,523
(うち共通券)	(45)	(128)	(74)	(139)	(115)
団 体	250	438	790	444	362
減 免	741	912	884	421	582
合 計	3,046	3,421	4,010	3,358	3,467

○夏見廃寺展示館

	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
個 人	621	706	669	606	562
(うち共通券)	(36)	(136)	(75)	(135)	(107)
団 体	330	425	440	447	600
減 免	121	153	307	242	207
合 計	1,072	1,284	1,416	1,295	1,369

(4) 指定文化財一覧表

種別	指定	名 称	員数	時 代	指定年月日	所 有 者	所 在 地
建造物	県	杉谷神社本殿	1棟	江戸時代	昭和 35. 5. 17	杉谷神社	大屋戸 62
絵画	県	紙本着色北野天神縁起	3巻	室町時代	昭和 35. 5. 17	杉谷神社	大屋戸 62
絵画	市	両界曼荼羅	双幅	鎌倉時代	昭和 32. 3. 20	無動寺	黒田 902
絵画	市	阿弥陀如来来迎図	1幅	鎌倉時代	昭和 32. 3. 20	無動寺	黒田 902
絵画	市	和州騒動の図	1幅	江戸時代	昭和 33. 3. 10	柏原区	赤目町柏原 464
絵画	市	名張城下町地区	1幅	江戸時代	昭和 33. 3. 10	個人	新町 173
絵画	市	釈迦涅槃図	1幅	室町時代	昭和 37. 4. 6	丈六寺	赤目町丈六 529
絵画	市	一の鳥居建立の図屏風	1双	江戸時代	昭和 37. 4. 6	個人	新町 183
絵画	市	錦絵	24点	江戸・明治	昭和 49. 8. 5	名張市	桜ヶ丘 3088-156
絵画	市	護念寺涅槃図	1幅	室町時代	平成 19. 4. 5	宝泉寺	安部田 2200
彫刻	国	木造聖観音立像	1軀	平安時代	大正 2. 8. 20	弥勒寺	西田原 2888
彫刻	国	木造十一面観音立像	1軀	平安時代	大正 4. 8. 10	弥勒寺	西田原 2888
彫刻	国	木造不動明王立像	1軀	平安時代	大正 5. 8. 17	無動寺	黒田 902
彫刻	県	木造薬師如来坐像	1軀	平安時代	昭和 51. 3. 31	弥勒寺	西田原 2888
彫刻	県	木造弥勒菩薩坐像	1軀	平安時代	昭和 51. 3. 31	弥勒寺	西田原 2888
彫刻	県	能・狂言面	45面	室町時代	昭和 59. 3. 27	宇流富志禰神社	平尾 3322
彫刻	市	観瀑図誌版木	35枚	江戸時代	昭和 3. 3. 10	個人	本町 336
彫刻	市	木造役行者倚像	1軀	室町時代	昭和 37. 4. 6	弥勒寺	西田原 2888
彫刻	市	納経版木と宝印版木	3枚	室町時代	昭和 37. 4. 6	延寿院	赤目町長坂 751
彫刻	市	木造薬師如来坐像	1軀	平安時代	昭和 49. 8. 5	龍性院	滝之原 4051
彫刻	市	木造阿弥陀如来立像	1軀	江戸時代	昭和 49. 8. 5	栄林寺	本町 204
彫刻	市	上比奈知国津神社 境内二尊石仏	1基	南北朝	平成 13. 5. 17	国津神社	上比奈知 81
彫刻	市	蓮福寺二尊石仏	1基	南北朝	平成 13. 5. 17	蓮福寺	神屋 2658
彫刻	市	上比奈知墓地石仏	1基	南北朝	平成 13. 5. 17	上比奈知区	上比奈知 1078
彫刻	市	法然寺木造阿弥陀 如来立像	1軀	平安時代	平成 13. 5. 17	栄林寺	本町 204
工芸品	国	木造黒漆厨子	1基	室町時代	明治 45. 2. 8	福成就寺	箕曲中村 1041
工芸品	国	石造燈籠	1基	鎌倉時代	大正 5. 8. 17	延寿院	赤目町長坂 751
工芸品	県	石燈籠	1基	南北朝	昭和 16. 9. 16 平成 9. 10. 7 種 別・名称変更	春日神社	矢川 691
工芸品	県	石燈籠	1基	鎌倉時代	昭和 16. 9. 16 平成 9. 10. 7 種 別・名称変更	勝手神社	黒田 1176

種別	指定	名 称	員数	時 代	指定年月日	所 有 者	所 在 地
工芸品	市	石造十三重塔	1基	鎌倉時代	昭和32.3.20	福成就寺	箕曲中村1041
工芸品	市	銅鏡	3面	室町時代	昭和33.3.19	国津神社	奈垣2042
工芸品	市	法然寺供養塔	1基	南北朝	昭和33.3.19	栄林寺	黒田1997
工芸品	市	石造十三重塔	1基	鎌倉時代	昭和37.4.6	延寿院	赤目町長坂751
工芸品	市	石造五輪塔	1基	鎌倉時代	昭和37.4.6	丈六寺	赤目町丈六529
工芸品	市	梵鐘	1口	江戸時代	昭和37.4.6	専称寺	元町403-1
工芸品	市	寿栄神社の具足	1領	江戸時代	昭和45.9.7	寿栄神社	丸之内54-5
工芸品	市	備前長船の刀剣	1口	戦国時代	昭和45.9.7	寿栄神社	丸之内54-5
工芸品	市	石造五輪塔	1基	鎌倉時代	昭和45.9.7	蓮福寺	南古山1777
工芸品	市	一の鳥居	1基	江戸時代	昭和45.9.7	宇流富志禰神社	中町
工芸品	市	石造鳥居	1基	江戸時代	昭和45.9.7	宇流富志禰神社	平尾3322
工芸品	市	石造手水鉢	1基	江戸時代	昭和45.9.7	宇流富志禰神社	平尾3322
工芸品	市	石造十三重塔	1基	室町時代	昭和54.8.10	春日神社	蔵持町原出376
書跡	市	棟札	8枚	安土桃山	昭和33.3.10	国津神社	奈垣2042
書跡	市	新田開発関係文書	1巻	江戸時代	昭和33.3.10	(図書館寄託)	新田区
書跡	市	切支丹禁制文書	1巻	江戸時代	昭和33.3.10	西方寺	南町476
書跡	市	一の鳥居奉納帳	1帳	江戸時代	昭和37.4.6	個人	中町369
書跡	市	蓮如上人筆六字名号	1幅	室町時代	昭和37.4.6	西光寺	蔵持町里2751
書跡	市	大般若経	600巻	江戸時代	昭和37.4.6	丈六寺	赤目町丈六529
書跡	市	法華経	8巻	江戸時代	昭和37.4.6	丈六寺	赤目町丈六529
書跡	市	大般若経	1巻	平安時代	昭和45.9.7	杉谷神社	大屋戸62
書跡	市	村部家旧蔵 田中文兵衛知行文書	3点	江戸時代	平成22.3.9	名張市	鴻之台1-1
典籍	県	永保記事略附録 (藤堂采女家旧蔵 本)	1冊	江戸時代	平成20.3.19	名張市	丸之内54-3
歴史資料	市	名張藤堂家関係資料	3285 点	江戸時代	平成8.7.5	名張市	丸之内54-3
歴史資料	市	伊賀国天保国絵図下図	1帖	江戸時代	平成19.4.5	個人	南町635
考古資料	県	夏見廃寺出土埴仏・塑像	516点	白鳳時代	平成15.3.17	名張市	夏見2759 桜ヶ丘3088-91
考古資料	市	石匙	1点	縄文時代	昭和35.2.6	個人	赤目町相楽412
考古資料	市	須恵器杯(貝入り)	1点	古墳時代	昭和35.2.6	個人	赤目町相楽412
考古資料	市	石棒	1点	縄文時代	昭和37.4.6	個人	夏見832
考古資料	市	石斧	1点	縄文時代	昭和45.9.7	個人	赤目町相楽559-2

種別	指定	名 称	員数	時 代	指定年月日	所 有 者	所 在 地	
考古資料	市	鈴入台付小壺	1 点	古墳時代	昭和 49. 8. 5	名張市	桜ヶ丘 3088-91	
民俗(有形)	県	手漉和紙製造具	20 点	明治時代	昭和 51. 3. 31	名張市	桜ヶ丘 3088-91	
民俗(無形)	市 県 郡	松明調進行事			昭和 31. 5. 10 平成 14. 2. 18	伊賀一ノ井松明講	赤目町一ノ井	
民俗(無形)	市 県 郡	八幡神社の若子祭			昭和 45. 9. 7 平成 13. 2. 21	滝之原区	滝之原	
史跡	国	美旗古墳群	馬塚古墳	1 基	古墳時代	昭和 53. 10. 17	名張市	美旗町中 1 番 252
	国		小塚古墳	1 基	古墳時代	昭和 53. 10. 17	名張市	美旗町中 1 番 238
	国		女良塚古墳	1 基	古墳時代	昭和 53. 10. 17	名張市・個人	新田 994 他
	国		赤井塚古墳	1 基	古墳時代	昭和 53. 10. 17	名張市	上小波田 793
	国		殿塚古墳	1 基	古墳時代	昭和 53. 10. 17	名張市	新田 964
	国		貴人塚古墳	1 基	古墳時代	昭和 53. 10. 17	名張市	下小波田 773
	国		毘沙門塚古墳	1 基	古墳時代	昭和 53. 10. 17	名張市・個人	新田 1064 他
史跡	国	夏見廃寺跡		飛鳥時代	平成 2. 3. 8	名張市	夏見 2348-1 他	
史跡	県	名張藤堂家邸跡		江戸時代	昭和 28. 5. 7	名張市	丸之内 54-3	
史跡	県	琴平山古墳	1 基	古墳時代	平成 18. 3. 17	個人・八幡神社	赤目町檀 602-1 他	
史跡	市	宮山古墳	1 基	古墳時代	昭和 37. 4. 6	春日神社	赤目町一ノ井 610	
史跡	市	鹿高神社境内古墳	1 基	古墳時代	昭和 45. 9. 7	鹿高神社	安部田 1942-3	
名勝	国	赤目の峡谷			大正 14. 10. 8	延寿院他	赤目町長坂	
天然記念物	県	長瀬のヒダリマキガヤ			昭和 11. 4. 2	個人	長瀬 1449	
天然記念物	市	オオサンショウウオの生息地			昭和 33. 3. 10	名張市	赤目・箕曲地区	
天然記念物	市	枝垂れ桜	1 本		昭和 37. 4. 6	延寿院	赤目町長坂 751	
天然記念物	市	野花菖蒲の群落			昭和 49. 8. 5	個人	安部田 1051	
天然記念物	市	長瀬のコツブガヤ			平成 17. 4. 18	個人	長瀬 1449	
天然記念物	市	八幡夏秋地区のギフチョウ			平成 21. 2. 4		八幡・夏秋地区	
登録文化財	国	川地写真館	1 棟	大正時代	平成 20. 7. 23	個人	新町 218-1	
登録文化財	国	旧細川家住宅	4 棟	明治時代	平成 21. 1. 22	名張市	新町 136	
登録文化財	国	大和屋本舗	1 棟	江戸時代	平成 21. 8. 25	個人	本町 55	
登録文化財	国	北村酒造場	1 棟	明治・大正時代	平成 21. 11. 19	個人	新町 156	
登録文化財	国	岡村家住宅主屋	1 棟	江戸時代	平成 23. 10. 28	個人	本町 336	
登録文化財	国	梅田家住宅	4 棟	江戸時代	平成 24. 8. 13	個人	上八町 1648	
登録文化財	国	木屋正酒造店舗兼主屋	1 棟	江戸時代	平成 25. 3. 29	個人	本町 314-1	
登録文化財	国	山口家住宅主屋	1 棟	明治時代	平成 26. 4. 25	個人	上八町 1495	
登録文化財	国	保田家住宅主屋	1 棟	明治時代	平成 27. 3. 26	個人	上本町 21	
登録文化財	国	保田家住宅蔵	1 棟	明治時代	平成 27. 3. 26	個人	上本町 21	

3. 年度別名張市美術展覧会出品数（応募者数）

年度	絵画	書道	写真	美術工芸	合計
22年度	51	28	63	23	165
23年度	50	23	59	23	155
24年度	36	17	54	20	127
25年度	40	25	65	25	155
26年度	29	20	67	23	139

※美術工芸部門について、23年度以前は彫塑工芸部門として実施

※招待・無鑑査・審査員の出品数は除く

4. 社会教育施設の利用状況

(1) 公民館利用状況

①利用状況の年度別推移

(館別)

公民館名		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
		件数	2,786	2,461	2,218	2,297
名張	人数	36,338	32,225	27,050	29,533	24,293
	件数	1,177	1,209	1,193	1,205	1,132
蔵持	人数	14,168	14,413	13,511	14,790	14,474
	件数	361	455	484	410	472
薦原	人数	5,741	6,110	6,198	6,275	6,461
	件数	2,198	2,222	2,153	2,153	2,044
美旗	人数	28,630	30,230	28,298	27,609	26,465
	件数	702	587	655	715	669
比奈知	人数	9,198	6,951	8,406	9,355	8,019
	件数	462	506	565	527	555
錦生	人数	4,908	6,171	6,029	5,770	6,175
	件数	1,363	1,405	1,323	1,178	898
赤目	人数	13,134	13,653	14,956	12,535	10,998
	件数	324	322	412	552	538
箕曲	人数	2,706	2,527	3,854	6,173	6,039
	件数	243	267	364	369	346
国津	人数	4,025	3,002	3,510	4,153	3,774
	件数	177	170	177	177	155
長瀬	人数	2,100	1,943	2,176	1,813	1,971

公民館名		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
桔梗が丘	件数	3,657	3,567	3,831	3,840	3,693
	人数	46,523	48,926	47,611	51,771	52,757
桔梗が丘南	件数	610	641	678	752	724
	人数	9,544	8,444	8,447	9,374	10,027
つつじが丘	件数	3,175	3,170	3,149	3,120	3,198
	人数	51,125	45,887	43,957	43,204	45,596
梅が丘	件数	1,399	1,158	1,065	1,277	1,451
	人数	15,617	13,319	12,343	13,562	14,380
百合が丘	件数	1,797	1,857	1,816	1,711	1,837
	人数	23,633	22,542	21,644	20,691	22,559
すずらん台	件数	926	865	953	1,018	1,052
	人数	13,862	12,245	13,253	12,934	13,060
中央 ゆめづくり館	件数	201	510	780	830	829
	人数	9,115	14,518	17,597	17,622	19,198
計	件数	21,558	21,372	21,816	22,103	21,771
	人数	290,367	283,106	278,840	287,164	286,246

※中央ゆめづくり館については、平成 22 年 7 月に開館しました

(利用団体別)

利用団体		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	
公民館	主 催	件数	1,414	1,221	1,523	1,218	1,231
		人数	37,582	36,799	36,725	34,122	34,411
	サークル	件数	15,015	14,802	15,031	15,174	14,988
		人数	154,170	151,596	151,779	151,093	151,463
社会教育 関係団体	件数	355	321	293	353	313	
	人数	7,259	9,152	6,865	7,127	6,577	
地区関係等	件数	2,076	2,089	2,085	2,331	2,304	
	人数	36,699	38,581	37,908	44,554	44,817	
市 関 係	件数	897	979	877	1,020	915	
	人数	33,347	23,469	23,050	25,766	26,050	
その他団体	件数	1,801	1,960	2,007	2,007	2,020	
	人数	21,310	23,509	22,513	24,502	22,928	
合 計	件数	21,558	21,372	21,816	22,103	21,771	
	人数	290,367	283,106	278,840	287,164	286,246	

②平成26年度公民館利用状況(平成26年4月～平成27年3月)

上段：件数 下段：人数

参考

		名張	蔵持	梅が丘	薦原	美旗	比奈知	錦生	赤目	箕曲	くにっ ふるさと	長瀬	桔梗が丘	桔梗が丘南	つつじが丘	百合が丘	すずらん台	ゆめぐり	計	25年度 合計
公民館関係	主催	139	65	40	117	89	71	14	59	25	16	19	200	2	136	52	88	99	1,231	1,218
		1,951	2,741	501	1,877	3,549	1,106	266	1,586	521	212	208	10,384	36	3,512	2,153	2,045	1,763	34,411	34,122
	サー クル	1,761	931	973	187	1,090	454	356	625	322	128	106	2,736	426	2,528	1,403	687	275	14,988	15,174
		18,518	9,654	6,995	1,451	11,731	3,985	2,991	5,184	3,193	1,014	780	30,289	5,374	28,087	13,426	5,638	3,153	151,463	151,093
社会教育 関係団体		18	5	57	31	20	5	7	22	1	0	0	55	32	14	0	41	5	313	353
		329	206	793	839	509	111	122	196	10	0	0	1,066	596	514	0	1,041	245	6,577	7,127
地区関係等		22	84	121	3	269	79	115	56	98	90	30	395	101	361	248	141	91	2,304	2,331
		672	1,285	1,489	36	4,397	1,610	2,043	1,931	1,324	1,155	983	6,466	2,236	10,175	5,017	2,854	1,144	44,817	44,554
市関係		14	16	180	18	92	24	2	30	7	40	0	32	4	95	14	45	302	915	1,020
		453	146	3,741	691	1,253	543	17	693	156	1,214	0	874	53	2,375	568	1,049	12,224	26,050	25,766
その他の団体		224	31	80	116	484	36	61	106	85	72	0	275	159	64	120	50	57	2,020	2,007
		2,370	442	861	1,567	5,026	664	736	1,408	835	179	0	3,678	1,732	933	1,395	433	669	22,928	24,502
合計		2,178	1,132	1,451	472	2,044	669	555	898	538	346	155	3,693	724	3,198	1,837	1,052	829	21,771	22,103
		24,293	14,474	14,380	6,461	26,465	8,019	6,175	10,998	6,039	3,774	1,971	52,757	10,027	45,596	22,559	13,060	19,198	286,246	287,164

【参考】

25年度合計	2,297	1,205	1,277	410	2,125	715	527	1,178	552	369	177	3,840	752	3,120	1,711	1,018	830	22,103
	29,533	14,790	13,562	6,275	27,609	9,355	5,770	12,535	6,173	4,153	1,813	51,771	9,374	43,204	20,691	12,934	17,622	287,164

③平成27年度公民館主催事業・公民館サークルの実施状況

	主催事業(予定)			公民館サークル		合計	
	主催 事業数※	年間 開催数	年間受講予定 者数	団体数	会員数	主催事業数 +団体数	年間受講予定者 数会員数
名 張	7	51回	1,470人	66団体	1,113人	73	2,583人
蔵 持	12	25回	813人	35団体	511人	47	1,324人
薦 原	9	20回	480人	12団体	124人	21	604人
美 旗	5	41回	1,321人	40団体	512人	45	1,833人
比 奈 知	8	54回	1,335人	21団体	313人	29	1,648人
錦 生	8	22回	635人	15団体	172人	23	807人
赤 目	9	37回	1,130人	19団体	244人	28	1,374人
箕 曲	11	62回	1,175人	15団体	372人	26	1,547人
国津・長瀬	4	35回	560人	12団体	137人	16	697人
桔梗が丘 桔梗が丘南	14	167回	2,877人	99団体	1,722人	113	4,599人
つつじが丘	9	62回	1,052人	86団体	1,976人	95	3,028人
梅 が 丘	2	15回	630人	30団体	257人	32	887人
百合が丘	7	31回	494人	43団体	556人	50	1,050人
すずらん台	5	55回	751人	20団体	245人	25	996人
中央ゆめづくり館	11	220回	1,458人	9団体	122人	20	1,580人
合 計	121	897回	16,181人	522団体	8,376人	643	24,557人

※主催事業には単発講座、行事等含む。

④平成27年度公民館主催事業計画一覧表

施設名	主催事業の名称	受講者 見込み数 A (1回あたり)	年間 開催 回数 B	年間 受講者 数 A×B	社会教育調査区分（最もあてはまるものに○）								主に 17時以 降の開 催に○	主に 土日開 催に○	主な対象別 (あてはまるものに○)						
					市民意 識・社 会連帯 意識	指導者 養成	家庭教 育・家 庭生活	教養の 向上	趣味・ けいこ ごと	体育・ レクリ エー ション	職業知 識・技 術の向 上	その他			子 ども	保 護者	女 性	男 性	高 齢者	他 ・ 一 般	
名張公民館	松寿学級（松寿会）	50	10	500	○														○		
	五十寿学級(五十寿会)	25	10	250				○											○	○	
	女性学級	20	9	180				○											○		
	ふたば家庭学級	30	9	270			○												○		
	男の料理教室	15	5	75					○										○		
	カラオケ教室	15	5	75					○											○	
	まちなか歴史講座	40	3	120				○												○	
蔵持公民館	高齢者学級	40	9	360	○														○		
	若緑学級	22	3	66	○														○		
	家庭教育学級	35	3	105			○												○		
	親子陶芸教室	25	1	25					○										○	○	
	連鶴教室	20	1	20					○											○	
	パソコン教室	12	1	12					○											○	
	そば打ち教室	18	1	18			○													○	
	工作教室	25	1	25					○										○		
	囲碁大会	16	2	32					○							○					○
	夏休み映画大会	40	1	40					○							○					
	合同講演会	40	1	40	○															○	○
	合同人権学習会	70	1	70	○															○	○

④平成27年度公民館主催事業計画一覧表

施設名	主催事業の名称	受講者 見込み数 A (1回あたり)	年間 開催 回数 B	年間 受講者 数 A×B	社会教育調査区分（最もあてはまるものに○）								主に 17時以 降の開 催に○	主に 土日開 催に○	主な対象別 (あてはまるものに○)					
					市民意 識・社 会連帯 意識	指導者 養成	家庭教 育・家 庭生活	教養の 向上	趣味・ けいこ ごと	体育・ レクリ エーシ ョン	職業知 識・技 術の向 上	その他			子 ども	保 護者	女 性	男 性	高 齢者	他 ・ 一 般
					薦原公民館	高齢者学級	40	4	160						○					
	家庭教育学級	40	2	80			○										○			
	歩こう会	25	2	50						○					○					○
	農業体験講座	20	3	60				○							○					
	仰春寄せ植え作り	15	1	15					○											○
	串柿作り	15	1	15					○											○
	映画会	20	2	40						○					○					○
	おっちゃんの料理教室	10	4	40			○											○		
	夏休み親子登山	20	1	20						○				○	○	○				
美旗市民センター	美旗市民大学講座	65	7	460				○												○
	美旗高齢者学級	57	7	400				○												○
	まなび体験セミナー	20	8	160	○															○
	家庭教育講座	15	3	45			○										○			
	ダンススポーツ サークル (27年度主催サークル)	16	16	256					○											○
比奈知公民館	比奈知高齢者学級	45	9	405	○															○
	ひなち女性学級	25	9	225	○								○					○		
	ひなち歴史民俗講座	30	11	330	○															○
	男の料理教室	15	9	135			○											○		
	えひめAI	15	2	30			○						○							○
	切り絵教室	10	6	60					○											○
	干支の切り絵教室	15	2	30					○											○
	映画会	20	6	120					○											○

④平成27年度公民館主催事業計画一覧表

施設名	主催事業の名称	受講者 見込み数 A (1回あたり)	年間 開催 回数 B	年間 受講者 数 A×B	社会教育調査区分（最もあてはまるものに○）								主に 17時以 降の開 催に○	主に 土日開 催に○	主な対象別 (あてはまるものに○)					
					市民意 識・社 会連帯 意識	指導者 養成	家庭教 育・家 庭生活	教養の 向上	趣味・ けいこ ごと	体育・ レクリ エー ション	職業知 識・技 術の向 上	その他			子 ども	保 護 者	女 性	男 性	高 齢 者	他 ・ 一 般
錦生公民館	主催講座（実用の習字）	15	7	105	○	○	○	◎	○		○								○	
	主催講座（健康簡単体操）	25	1	25		○	○	○	○	◎									○	
	主催講座（大学講座）	25	1	25	○	○	○	◎	○		○								○	
	高齢者学級（知識、教養の向上・講習会）	50	2	100	○	○	○	◎	○		◎								○	
	高齢者学級（合唱）	25	5	125	○	○	○	○	◎	○									○	
	高齢者学級（グランドゴルフ大会）	60	2	120	○	○			○	◎									○	
	女性学級（健康料理教室）	25	3	75	○	○	◎	○	○		○								○	
	女性学級（家庭料理大集合）	60	1	60	○	○	◎	○	○		○								○	
赤目公民館	市民大学講座	30	4	120	○			○		○			○						○	
	高齢者講座	30	10	300			○	○		○	○								○	
	実年講座	20	8	160		○	○			○								○		
	女性講座 カーネーションの会	30	8	240			○	○	○									○		
	こども映画会	50	3	150				○		○					○					
	星の観測会	50	1	50					○	○									○	
	錦生赤目小学校 収穫祭	50	1	50																
	人権講座	30	1	30	○			○											○	
子ども化学手品教室	30	1	30			○	○		○					○						

④平成27年度公民館主催事業計画一覧表

施設名	主催事業の名称	受講者 見込み数 A (1回あたり)	年間 開催 回数 B	年間 受講者 数 A×B	社会教育調査区分（最もあてはまるものに○）								主に 17時以 降の開 催に○	主に 土日開 催に○	主な対象別 (あてはまるものに○)					
					市民意 識・社 会連帯 意識	指導者 養成	家庭教 育・家 庭生活	教養の 向上	趣味・ けいこ ごと	体育・ レクリ エー ション	職業知 識・技 術の向 上	その他			子 ども	保 護者	女 性	男 性	高 齢者	他 ・ 一 般
					箕曲 公民館	高齢者学級（健康教室、交通安全教室）	20	9	180			○					○			
高齢者学級（地域の広場）	20	6	120				○			○								○		
女性学級（手芸、料理教室等）	15	5	75				○		○								○			
夏休み子ども講座（ダンス教室、映画鑑賞）	20	4	80						○	○					○					
親子学級（田植え、稲刈り等）	160	2	320				○								○	○				
親子学級（ももちゃん広場）	10	9	90				○								○	○				
スマホ講座	10	12	120					○											○	
バレトン教室	10	12	120							○							○			
健康講座（がん検診の実施）	20	1	20				○												○	
健康講座（特定健診の実施）	20	1	20				○												○	
健康講座（健康の集い）	30	1	30			○												○		
国 津公 民館 長瀬	国津女性学級	10	10	100					○	○							○			
	長瀬女性学級	10	10	100					○	○							○			
	長瀬高齢者学級	40	3	120	○													○		
	フリーピンポン講座	20	12	240						○									○	

④平成27年度公民館主催事業計画一覧表

施設名	主催事業の名称	受講者 見込み数 A (1回あたり)	年間 開催 回数 B	年間 受講者 数 A×B	社会教育調査区分（最もあてはまるものに○）								主に 17時以 降の開 催に○	主に 土日開 催に○	主な対象別 (あてはまるものに○)									
					市民意 識・社 会連帯 意識	指導者 養成	家庭教 育・家 庭生活	教養の 向上	趣味・ けいこ ごと	体育・ レクリ エーシ ョン	職業知 識・技 術の向 上	その他			子 ども	保 護者	女 性	男 性	高 齢者	他 ・ 一 般				
桔梗が丘・桔梗が丘南公民館	公開連続講座行ってみよう！ミュージアム	80	3	240				○	○	○		○		○									○	
	歌声広場	12	23	276					○	○														○
	ワードdeカレンダー	10	12	120					○															○
	暮らしとお金の入門講座	30	3	90				○					○											○
	料理教室	16	4	64					○															○
	サイエンスメイト スカラベ	30	6	180			○	○							○	○	○							
	ききょうブック倶楽部	10	10	100					○						○								○	○
	漢字学入門	20	11	220				○	○															○
	農を楽しむ	19	28	532	○													○	○	○				○
	シニアクラス ♣	35	7	245				○															○	
	しめ縄作り	1	40	40					○															○
		15	12	180	○			○	○	○	○							○	○	○	○	○	○	○
	プチ・コンサート	200	1	200	○			○				○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	ロビーコンサート	60	4	240	○			○	○			○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
映画鑑賞会	50	3	150											○	○								○	
つつじが丘公民館	パソコン初級講座	10	16	160				○															○	
	パソコン中級講座	10	20	200							○												○	
	市民大学(食)講座	20	3	60			○											○						
	市民大学(体験)講座	40	4	160	○										○	○							◎	
	市民大学(歴史)講座	20	3	60				○							○								○	◎
	かんたんキッチンハウス	10	5	50			○																○	
	つつじが丘民謡愛好会	15	3	45		○												◎	○					

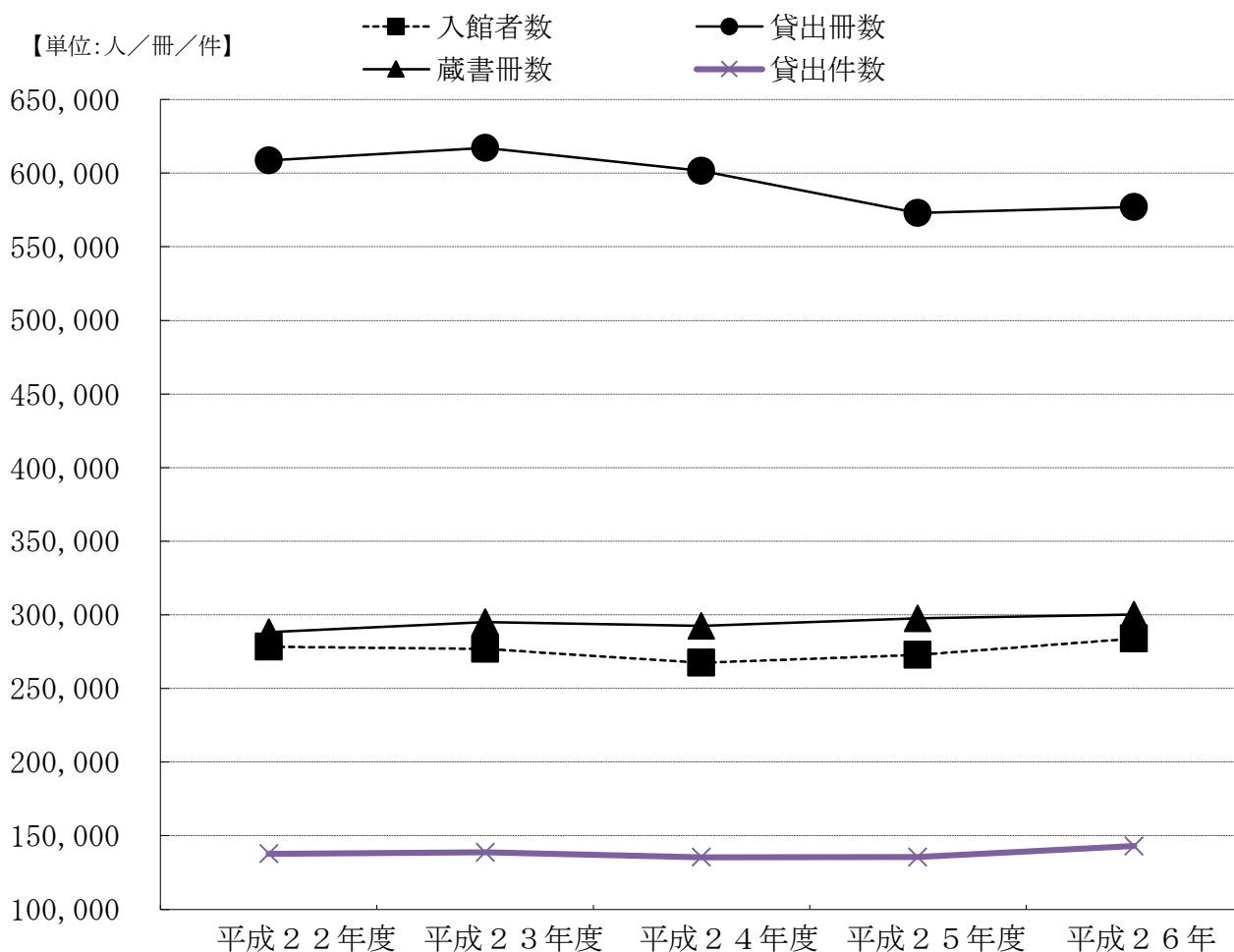
④平成27年度公民館主催事業計画一覧表

施設名	主催事業の名称	受講者 見込み数 A (1回あたり)	年間 開催 回数 B	年間 受講者 数 A×B	社会教育調査区分（最もあてはまるものに○）								主に 17時以 降の開 催に○	主に 土日開 催に○	主な対象別 (あてはまるものに○)					
					市民意 識・社 会連帯 意識	指導者 養成	家庭教 育・家 庭生活	教養の 向上	趣味・ けいこ ごと	体育・ レクリ エー ション	職業知 識・技 術の向 上	その他			子 ども	保 護者	女 性	男 性	高 齢者	他 ・ 一 般
中央 ゆめ づくり 館	編み物	8	48	384					○								○			
	男の料理教室	6	2	12					○			○	○					○		
	語る会	6	10	60					○											○
	卓球	8	48	384						○			○							○
	折り紙	4	24	96		○												○		○
	将棋	3	4	12					○				○							○
	習字教室	6	48	288				○							○					○
	大正琴	5	24	120					○											○
	園芸教室	12	4	48	○	○									○					○
	昆虫教室	15	2	30					○				○		○					○
	ベビーサイン教室	4	6	24			○								○	○	○			
	計		897	16,181	28	15	33	35	48	22	11	8	3	12	22	14	19	11	29	65

(2) 図書館利用状況

① 利用状況の年度別推移

年度	入館者	貸出冊数	内 訳		貸出件数	蔵書冊数
			本 館	移動図書館		
22	278,431	608,631	549,933	58,698	137,806	288,192
23	276,927	617,192	556,395	60,797	138,833	294,910
24	267,437	601,504	540,186	61,318	135,495	292,350
25	272,884	572,877	519,121	53,756	135,644	297,536
26	283,911	577,053	521,799	55,254	143,097	300,070



②各種数値の年度別推移

		単位	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
人	口	人	82,358	82,196	81,652	81,172	80,667
(3月31日現在)							
図書館費(決算)		千円	104,177	98,567	92,235	86,591	89,399
(千円未満切捨て)							
図書購入費		千円	17,974	15,179	11,458	8,656	9,223
(千円未満切捨て)							
貸出件数		件	137,806	138,833	135,495	135,644	143,097
新規登録者数		人	2,303	2,114	2,030	1,916	1,792
全登録者数		人	33,840	33,152	32,480	31,914	31,426
リクエスト	予約	件	46,446	50,663	47,459	44,650	46,698
	購入	冊	4,863	4,285	3,928	3,561	3,897
	他館借受	冊	2,254	2,493	2,647	2,755	3,141
ビデオ等利用人数		人	4,436	3,801	3,345	2,543	1,986
CD利用人数		人	1,221	866	531	500	426
図書購入冊数		冊	11,329	9,414	7,355	5,838	6,157
図書利用カード登録率		%	37.3	36.6	36.1	35.6	35.4
市民1人当たりの蔵書冊数		冊	3.50	3.59	3.58	3.67	3.72
市民1人当たりの貸出冊数		冊	6.90	7.04	6.87	6.61	6.71
利用者1回当たりの貸出冊数		冊	4.41	4.45	4.44	4.22	4.03
職員1人当たりの貸出冊数		冊	38,011	38,575	37,594	35,805	36,066
登録者1人当たりの貸出冊数		冊	17.97	18.62	18.52	17.95	18.36
登録者1人当たりの貸出回数		回	4.07	4.19	4.17	4.25	4.55
開架図書回転率		回	4.68	4.75	4.63	4.41	4.44
市民1人当たりの図書購入費		円	218.3	184.7	140.3	106.6	114.3

(3) 武道交流館いきいき利用状況

＜利用状況の年度別推移＞

(上段) 件数
(下段) 人数

施設名		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
武道館	第1道場	535	532	526	547	555
		15,568	14,178	13,715	14,533	13,911
	第2道場	699	658	670	711	683
		13,792	12,387	13,294	14,632	14,709
弓道場	18	19	13	30	26	
	4,076	3,182	3,054	3,382	3,207	
道場個人利用者		633	1,159	905	825	1,184
交流館	多目的ホール	704	733	753	893	931
		17,205	17,858	20,275	23,178	23,432
	市民交流室	894	778	895	1,087	1,039
		12,733	11,307	12,653	13,751	14,459
	和室	242	345	364	465	356
		1,835	2,333	2,111	3,001	1,933
	料理教室	58	84	107	108	116
		673	1,073	1,249	1,586	1,223
	工芸室	287	310	257	268	270
		1,658	1,893	1,778	2,072	1,869
まちづくり活動室	350	348	318	369	335	
	3,833	3,571	4,089	4,361	4,469	
会議室1	483	540	520	556	489	
	5,370	5,732	4,915	5,540	4,778	
会議室2	374	397	369	464	433	
	2,611	2,750	2,779	3,339	3,086	
健康トレーニング室		8,703	9,401	9,813	10,775	11,416
合計		4,644	4,744	4,792	5,498	5,233
		88,690	86,824	90,630	100,975	99,676

※弓道場、市民交流室の人数は個人利用者数を含む。

(4) 体育施設利用状況

＜利用状況の年度別推移＞

【総合体育館】

(単位：人)

		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
アリーナ	スポーツ	49,773	45,474	47,643	22,354	43,056
	スポーツ以外	7,505	2,860	18,170	200	1,630
	一般公開	1,194	1,270	988	375	750
卓球室		7,431	7,034	6,899	3,594	7,362
トレーニング室		2,161	2,649	2,174	1,240	2,165
総合体育館合計		68,064	59,287	75,874	27,763	54,963

【その他の体育施設】

(単位：人)

		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
中央公園	テニスコート	41,606	37,354	39,153	41,631	40,845
	野球場	10,749	12,350	9,900	11,239	9,299
	プール	7,214	5,788	8,943	9,117	7,523
	陸上競技場	26,086	25,257	31,380	27,941	24,663
	ターゲット・パードゴルフ場	6,321	5,742	5,454	4,619	5,117
	ゲートボール場	1,673	1,556	1,849	1,649	1,750
武道館(武道交流館いさいき内)		34,069	30,906	30,968	33,372	33,011
その他公園体育施設		32,897	33,821	31,973	30,091	26,987
合計		160,615	152,774	159,620	159,659	149,195

※その他公園体育施設・・・つつじが丘公園・薦原公園・八幡2号公園・青蓮寺C地区公園

市民1人当たり体育施設利用回数(年間)の年度別推移	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	4.8回	4.5回	4.8回	4.1回	4.4回

5. 学校体育施設の開放状況

(平成26年度)

	(延べ利用回数)				(延べ利用人数)				団体数
	体育館	運動場	夜間照明	合計	体育館	運動場	夜間照明	合計	
名張小学校	427	73	206	706	7,204	1,677	5,773	14,654	12
蔵持小学校	391	27	0	418	6,361	671	0	7,032	6
薦原小学校	240	0	0	240	3,569	0	0	3,569	7
旧錦生小学校	438	18	0	456	5,994	382	0	6,376	13
比奈知小学校	265	93	173	531	2,776	3,109	4,638	10,523	11
旧滝之原小学校	315	35	0	350	4,614	534	0	5,148	15
美旗小学校	142	12	65	219	1,754	364	921	3,039	12
箕曲小学校	80	11	69	160	866	252	2,249	3,367	12
錦生赤目小学校	207	107	142	456	4,195	3,980	5,941	14,116	8
旧国津小学校	41	40	0	81	1,209	308	0	1,517	9
桔梗が丘小学校	334	63	0	397	5,788	960	0	6,748	9
桔梗が丘南小学校	257	44	0	301	3,733	770	0	4,503	11
桔梗が丘東小学校	55	24	0	79	933	236	0	1,169	9
つつじが丘小学校	590	164	76	830	10,359	4,336	2,159	16,854	13
すずらん台小学校	390	34	0	424	4,719	4,503	0	9,222	11
梅が丘小学校	584	55	0	639	7,594	2,936	0	10,530	10
百合が丘小学校	175	169	0	344	1,620	4,832	0	6,452	11
名張中学校	381	0	0	381	3,564	0	0	3,564	8
赤目中学校	195	0	0	195	2,251	0	0	2,251	5
桔梗が丘中学校	262	0	0	262	3,475	0	0	3,475	10
北中学校	244	0	0	244	3,085	0	0	3,085	7
南中学校	148	0	0	148	1,675	0	0	1,675	3
合計	6,161	969	731	7,861	87,338	29,850	21,681	138,869	212
【参考】 平成25年度合計	6,123	924	783	7,830	86,264	30,046	20,863	137,173	220

※中学校の体育館延べ利用回数・人数には、格技場の延べ利用人数・回数を含む。

6. 青少年補導センター

〔名 称〕

名張市青少年補導センター(昭和38年発足、設置規則：平成3年3月8日制定)

〔設置の趣旨〕

名張市青少年補導センターは、青少年の補導関係機関及び団体等と連絡協調を図り、その活動の拠点となって、青少年の非行防止等に必要な業務を行い、もって青少年の健全な育成を図ることを目的として設置する。

〔設置場所〕

名張市百合が丘西5番町25番地 名張市子どもセンター1階

TEL 63-7867ナヤマナ (兼相談電話)

〔所管室〕

文化生涯学習室

〔主な事業内容〕

○街頭補導活動

通常補導(毎週月曜日から金曜日 午後 ※祝祭日及び年末年始を除く)

特別補導(随時 夜間、祭礼等)

○有害環境浄化活動

市内4駅に設置された有害図書回収箱に入れられた有害図書の回収(月1回)

公園・遊び場等のパトロール、青少年健全育成の各種運動への参加、大型店舗・コンビニエンスストア・ゲームセンター・書店等への巡回指導等(随時)

○安全パトロール活動

児童・生徒の下校時における、子ども安全パトロールの実施

(毎週月曜日から金曜日 下校時間帯 ※祝祭日、年末年始及び夏休み時期等を除く)

○相談活動

電話相談、面接相談

(毎週月曜日から金曜日 午前9時～午後5時 ※祝祭日及び年末年始を除く)

○広報啓発活動

補導センター要覧の発行(年1回)

補導センターだよりの発行(年3回)

広報なばり等により非行防止の啓発、青少年健全育成講演会の開催(随時)

○その他

・関係機関・団体等との連携

学校、小中教育相談室、適応指導教室、名張警察署伊賀少年サポートセンター、伊賀児童相談所等、青少年育成推進員連絡協議会、青少年育成市民会議、校外生活指導協議会

・研修活動

研修等の実施・参加

〔補導・相談担当者〕

補導・相談 補導員〔5名〕 社会教育指導員〔1名〕

〔組 織〕

所 長 1名(文化生涯学習室 室長兼務)

補 導 員 5名(非常勤)

その他の職員 1名(社会教育指導員)

7. 刑法犯少年の初発型非行件数等の推移

人口は、各年末（12/31）現在

	初発型 非行件 数 (人)A	6歳以上 20歳未満 人口 (人) B	割 合 (A÷B× 100) (%)C	初発型非行件数の内訳			
				万引き	オート バイ盗	自転車 盗	占有 離脱物 横領
平成22年	22	10,760	0.20	15	2	3	2
平成23年	20	10,696	0.19	18	0	0	2
平成24年	22	10,449	0.21	11	3	2	6
平成25年	28	10,231	0.27	15	3	3	7
平成26年	16	10,106	0.16	8	2	2	4

※平成26年分名張警察署少年非行の状況より

初発型非行件数は、少年非行の解決を図るための指標として用いられる数値で、犯罪に対する罪の意識が低い犯罪(万引き、オートバイ盗、自転車盗及び占有離脱物横領)が対象となっています。最初は軽微な犯罪が、将来的に重大犯罪につながる可能性があることを想定したものです。

8. ジュニアリーダー養成講座修了者数

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
修了者数	3	4	4	20	12

ジュニアリーダーとは、子ども会活動の支援などのボランティア活動を行っている中学生・高校生等のことで、教育委員会と青少年育成市民会議が協働で養成を行っています。

名張市では、ジュニアリーダー養成講座修了者は、活動経験の豊富な社会人や大学生等とともに自主的なボランティア団体（Kidsサポータークラブ 平成23年7月発足）を組織し、自主研修の実施、独自事業の開催のほか、市や地域の要請を受けて青少年健全育成のためのさまざまな活動に参加・協力しています。

9. 人権学習会の開催状況

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
地 区 (回)	36	36	35	36	48
公民館 (回)	106	121	127	201	267
企 業 (社)	88	91	76	76	52

